

音 楽

発行者			教科書の記号・番号	判型 総ページ数	検定済年
番号	名称	略称			
17	教育出版	教 出◆	音楽 1 0 3 2 0 3 3 0 3 4 0 3 5 0 3 6 0 3	A B変型 514	令和5年
27	教育芸術社	教 芸◆	音楽 1 0 4 2 0 4 3 0 4 4 0 4 5 0 4 6 0 4	A B変型 508	

※「発行者 略称」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示しています。

音楽

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
12冊	教出、教芸

2 学習指導要領における教科・学年の目標等

【音楽科の目標】

表現及び鑑賞の活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 曲想と音楽の構造などとの関わりについて理解するとともに、表したい音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。
- (2) 音楽表現を工夫することや、音楽を味わって聴くことができるようにする。
- (3) 音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情と音楽に対する感性を育むとともに、音楽に親しむ態度を養い、豊かな情操を培う。

【学年の目標】

【第1学年及び第2学年】

- (1) 曲想と音楽の構造などとの関わりについて気付くとともに、音楽表現を楽しむために必要な歌唱、器楽、音楽づくりの技能を身に付けるようにする。
- (2) 音楽表現を考えて表現に対する思いをもつことや、曲や演奏の楽しさを見いだしながら音楽を味わって聴くことができるようにする。
- (3) 楽しく音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、身の回りの様々な音楽に親しむとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。

【第3学年及び第4学年】

- (1) 曲想と音楽の構造などとの関わりについて気付くとともに、表したい音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、音楽づくりの技能を身に付けるようにする。
- (2) 音楽表現を考えて表現に対する思いや意図をもつことや、曲や演奏のよさなどを見いだしながら音楽を味わって聴くことができるようにする。
- (3) 進んで音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、様々な音楽に親しむとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。

【第5学年及び第6学年】

- (1) 曲想と音楽の構造などとの関わりについて理解するとともに、表したい音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、音楽づくりの技能を身に付けるようにする。
- (2) 音楽表現を考えて表現に対する思いや意図をもつことや、曲や演奏のよさなどを見いだしながら音楽を味わって聴くことができるようにする。
- (3) 主体的に音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを味わいながら、様々な音楽に親しむとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。

3 教科書の調査研究

(1) 内容

ア 調査研究の総括表（調査結果は「別紙1」）

調査研究事項（調査研究の対象）	対象の根拠(目標等)	数値データの単位
a 表現及び鑑賞の題材数及び教材数（曲数）	教科の目標	個

b	〔共通事項〕について示された箇所	小学校学習指導要領解説 音楽編「第2章 音楽科 の目標及び内容 第2節 音楽科の内容」	箇所
c	言語活動について示された箇所	小学校学習指導要領解説 音楽編「第4章 指導計 画の作成と内容の取扱 い」	箇所
d	我が国や郷土の伝統音楽の曲数		個
e	諸外国の音楽の曲数	小学校学習指導要領解説 音楽編「第2章 音楽科 の目標及び内容 第2節 音楽科の内容」	個
f	他教科等や幼稚園教育要領等における表現に 関する内容などに関連させた題材等の数	小学校学習指導要領第1 章総則	個
g	発展的な内容	小学校学習指導要領第1 章総則	個

イ 調査項目の具体的な内容

① 教科書の特徴をより明確にするため、具体的に調査研究する事項

調査研究事項の a、b、f 及び g との関連で、次の事項について具体的に調査研究する。

a-① 表現の内容項目ごとに分類した題材名・教材名（曲名）

a-② 鑑賞教材選択の観点ごとに分類した教材名（楽曲名）

b-① 〔共通事項〕に示された「思考力、判断力、表現力等」に関する資質・能力を示した箇所

b-② 〔共通事項〕に示された「知識」に関する資質・能力を示した箇所

f 他教科等や幼稚園教育要領等における表現に関する内容等との関連を図るための題材名等

g 発展的な内容

<その他>

* 1 国旗・国歌の扱い

* 2 防災や自然災害の扱い

* 3 オリンピック・パラリンピックの扱い

* 4 固定的な性別役割分担意識に関する記述

② 調査対象事項を設定した理由等

- ・ 「表現」では、歌唱、器楽、音楽づくりの活動ごとに、「思考力、判断力、表現力等」、「知識」及び「技能」に関する資質・能力を育てるために必要な指導内容が示されている。そこで、3分野の内容項目における指導のねらいを達成させるための題材や教材を調査する。(a-①) (調査結果は「別紙2-1」)

- ・ 「鑑賞」では、「思考力、判断力、表現力等」、「知識」に関する資質・能力を育てるために必要な指導内容が示されている。そこで、観点ごとに分類した指導のねらいを達成させるための題材や教材を調査する。(a-②) (調査結果は「別紙2-2」)

- ・ 音楽を形づくっている要素は、「音楽を特徴付けている要素」と「音楽の仕組み」に分けて示されている。また、児童の発達の段階や指導のねらいに応じて、取り扱う教材や内容との関連から必要と考えられる時点で、その都度繰り返し指導し、6年間を見通した学習を進める指導することが示されている。そこで、各学年における取り扱いの状況を調査する。(b) (調査結果は「別紙2-3」)

- ・ 小学校学習指導要領第1章総則「第2 教育課程の編成 4 学校段階等の接続 (1)」において、低学年における他教科等との関連等について示されている。そこで、他教科等との関連や、幼稚園教育要領等に基づく幼児期の教育を通して育まれた資質・能力との関連を踏まえた題材名・教材名について調査する。(f)

- ・ 発展的な内容については、小学校学習指導要領第1章総則「第2 教育課程の編成 3 教育課

程の編成における共通事項（1）内容等の取扱い「イ」において、「学校において特に必要がある場合には、第2章以下に示していない内容を加えて指導することができる。」と示されている。また、「(3) 指導計画の作成等に当たっての配慮事項「イ」では、「各教科等及び各学年相互間の関連を図り、系統的、発展的な指導ができるようにすること。」と示されている。

そこで、発展的な内容を取り上げている箇所について、調査する。(g) (調査結果は「別紙2-3」)

- ・ 東京都では、自然災害における被害を最小化し、首都機能の迅速な復旧を図る総合的なリスクマネジメント方策の確立が喫緊の課題であり、防災教育の普及等により地域の防災力の向上が重要であることから、防災や、自然災害の扱いについて調査する。(調査結果は「別紙2-5」)
- ・ 東京都教育委員会の基本方針2・3に基づき、文化・スポーツに親しみ、国際社会に貢献できる日本人を育成するという観点から、オリンピック・パラリンピックの扱いについて調査する。(調査結果は「別紙2-6」)
- ・ 東京都教育委員会の基本方針1及び東京都の男女平等参画推進の施策を踏まえ、固定的な性別役割分担意識の解消や、「無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）」に気付いて言動等を見直していくなど、男女の平等を重んずる態度を養うことができるよう、その扱いについて調査する。

<その他>

- ・ 国歌については、小学校学習指導要領に基づき、国歌を尊重する態度を養うようにすることが大切であることから、その扱いについて調査する。(※) (調査結果は「別紙2-4」)

③ 調査研究の方法

a-① 表現の3分野の内容項目に沿って、題材名・教材名を学年ごとに整理する。

a-② 鑑賞教材選択の観点に沿って、教材名を学年ごとに整理する。

b-① [共通事項] に示された音楽を形づくっている要素を聴き取り、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考える(「思考力, 判断力, 表現力等」) 箇所を学年ごとに整理する。

b-② [共通事項] に示された音楽を形づくっている要素及びそれらに関わる音符、休符、記号や用語について、音楽における働きと関わらせて理解する(「知識」) 箇所を学年ごとに整理する。

f 他教科等、幼稚園教育要領等の表現に関する内容などとの関連を図るための題材名を学年ごとに整理する。

g 発展的な内容については、義務教育諸学校教科用図書検定基準第2章2(16)に基づき、発展的な学習内容以外のものと区別して、発展的な学習内容であることが明示されているものを整理する。

<その他>

*1 国旗・国歌について取り上げている記述を調査する。

*2 防災や自然災害の扱いについて取り上げている記述を調査する。

*3 オリンピック・パラリンピックの扱いについて取り上げている記述を調査する。

*4 固定的な性別役割分担意識に関する記述等を調査する。

<調査の結果、*4については記載の無いことを確認した。>

(2) 構成上の工夫 (調査結果は「別紙3」)

以下の観点について、箇条書きで記載する。

ア 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた工夫

イ ユニバーサルデザインの視点

ウ デジタルコンテンツの扱い

「別紙1」【(1)内容ア 調査研究の総括表】(小学校 音楽)

項目	a 表現及び鑑賞の題材数及び教材数 (曲数)			b [共通事項]について 示された箇所			c 言語活動に ついて示された箇所			d 我が国や郷土 の伝統音楽の曲数			e 諸外国の音楽 の曲数		f 他教科等や幼稚園教育要領における 題材等に関する内容などに関連させた 数	g 発展的な内容	
	①表現		②鑑賞	表現	鑑賞	表現	鑑賞	表現	鑑賞	歌唱	鑑賞の曲数	表現の曲数	鑑賞の曲数				
	歌唱の教材数	器楽教材数												音楽づくりの教材			鑑賞の楽曲数
第1学年	62	40	7	2	13	20	2	14	4	0	2	8	1	9	10	9	3
第2学年	58	34	9	2	13	22	5	14	4	2	3	3	5	10	11	5	3
第3学年	61	24	16	3	18	18	5	20	6	4	1	3	1	11	13	2	4
第4学年	57	29	8	3	17	15	5	15	7	5	1	4	3	11	13	2	7
第5学年	50	29	7	3	11	15	5	13	5	6	3	3	5	5	4	1	12
第6学年	47	26	9	3	9	14	3	10	5	3	2	2	1	10	14	3	14
計	335	182	56	16	81	104	25	86	31	20	12	23	16	56	65	22	43
第1学年	44	19	9	4	12	13	4	14	6	6	2	4	2	3	6	7	2
第2学年	66	35	11	5	15	16	7	10	7	5	3	3	3	7	11	2	4
第3学年	50	24	16	3	7	16	5	21	5	5	3	3	1	8	4	3	10
第4学年	50	23	11	3	13	17	10	14	8	3	1	1	4	9	9	2	8
第5学年	41	20	7	2	12	19	4	11	7	8	5	1	6	7	6	5	16
第6学年	38	21	8	2	7	15	4	8	7	7	3	2	4	4	6	3	15
計	289	142	62	19	66	96	34	78	40	34	17	14	20	38	42	22	55
平均値	312.0	162.0	59.0	17.5	73.5	100.0	29.5	82.0	35.5	27.0	14.5	18.5	18.0	47.0	53.5	22.0	49.0

(調査結果)

- Oaの「表現及び鑑賞の教材数(実数)」は、教科書に掲載された教材の実数である。
- Oa①の歌唱・器楽・音楽づくりを合計した教材数及び鑑賞の楽曲数は、それぞれ延べ数である。これは、学習目標または学習のめあての文言から、複数の学習活動内容が考えられる教材があるためである。
- Obの「音楽を形づくっている要素について、聞き取ったことと関わりについて示した箇所」は、本文中の思考力、判断力、表現力等に関する資質・能力を高める内容が示された箇所をカウントした。
- Obbの「音楽を形づくっている要素及びそれらに関わる身近な音符、休符、記号や用語について示した箇所」については、知識に関する事項が示された箇所をカウントした。
- Ocの言語活動については、音や音楽及び言葉によるコミュニケーションを図り、音楽科の特質に応じた言語活動について具体的に示された箇所を表現・鑑賞の領域別にカウントした。
- Ocdの「共通教材以外の唱歌の曲数」については、明治初期から昭和20年頃までに作られた文部省唱歌及び童謡等をカウントした。
- Oeの諸外国の音楽とは、アジア等諸外国の民族音楽を含む日本以外の全ての音楽を表現・鑑賞の領域別にカウントした。
- Ofの他教科等や幼稚園教育要領との関連については、表現及び鑑賞と関連させる学習活動について具体的に示された教材等をカウントした。
- Ogの発展的な内容については、学習指導要領に示されておらず、児童が一律に学習する必要のない学習内容をカウントした。

歌唱及び器楽

a-① 表現の内容項目ごとに分類した題材名・教材名(曲名)

学年	題材名	歌唱 又は 器楽	教材名(曲名)	d 我が国や郷土の伝統音楽の曲 共通教材以外の唱歌
第1学年	①うたでうごいてみんなでおんがく ②はくとリズム ③どれみとなかよし ④うたのもりあがり ⑥うたでまねっこ ⑦おんがくのながれ ⑧みんなのおんがく ⑨おんがくランド ⑩国歌 ⑪きせつのうた	①歌唱 ②歌唱 ③歌唱 ④器楽 ⑤歌唱 ⑥歌唱 ⑦器楽 ⑧器楽 ⑨歌唱 ⑩歌唱 ⑪歌唱	教材名(曲名) ①-1かもつれっしや ①-2ひらいたひらいた ①-3おちやちか ①-4なべなべ ①-5かたつむり ②-1ぶんぶん ②-2しろくまのジエカ ②-3おさるのだいくさん ②-4うみ ③-1どれみのキャンデー ③-2まほうのど ③-3どんぐりころりん ③-4どんぐりぐりぐり ④-1ひのまる ④-2もりのくまさん ④-3フルーツケーキ ④-4ねこのおはなし ⑤-1フルーツケーキ ⑤-2すずめがちゆん ⑥-1おもちゃのチャチャチャ ⑥-2きらきらほし ⑦-1わくわくキツチン ⑦-2おとのマーチ ⑦-3おおきなかぶ ⑦-4ことりのうた ⑦-5ちようちよう ⑦-6おつかいありさん ⑦-7やぎさんゆうびん ⑦-8ちゆうりつぷ ⑦-9こいのぼり ⑦-10かえるのがつしよ ⑦-11ばすごっこ ⑦-12めだかのがっこう ⑦-13いぬのおまわりさん ⑦-14こぶたぬきつねこ ⑦-15アイアイ ⑦-16おんがくのおくりもの ⑦-17さんぽ ⑦-18Twinkle, Twinkle, Little Star ⑦-19Are You Sleeping? ⑦-20We Wish You a Merry Christmas ⑧-1国歌「きみがよ」 ⑧-2おしやうがつ ⑧-3うれしいひなまつり ⑧-4たきび	①おちやちか ②なべなべ ③ちゆうりつぷ ④こいのぼり ⑤たなばたさま ⑥おしやうがつ ⑦うれしいひなまつり ⑧たきび
第2学年	①強さどはやさ ②はくやドレミとなかよし ③きよくに合った歌い方 ④音色とリズム ⑤おまつりの音楽 ⑦くりかえしとかさなり ⑧みんなの音楽 ⑨おんがくランド ⑩国歌 ⑪しぜんとうた	①歌唱 ②歌唱 ③器楽 ④歌唱 ⑤歌唱 ⑥器楽 ⑦歌唱 ⑦器楽 ⑧歌唱 ⑧器楽 ⑨歌唱 ⑨器楽 ⑩器楽 ⑩歌唱 ⑪歌唱	教材名(曲名) ①-朝のリズム ①-2小さなはたけ ①-3山びこっこ ①-4かくれんぼ ②-1こいのぼり ②-2びよんびよこロクンロール ②-3かえるのがつしよ ②-4かっこう ②-5 ドレミのトンネル ②-6かえるのがつしよ ②-2かっこう ②-3 ドレミのトンネル ③-1にじのクレヨン ③-2虫のこえ ④-1森のたんけんたい ④-2タやけこやけ ④-3こぎつね ④-1森のたんけんたい ④-2タやけこやけ ④-2こぎつね ⑤-1村まつり ⑦-1汽車は走る ⑦-1汽車は走る ⑧-1ウンバツバ ⑧-1はるがきた ⑧-2ジングルベル ⑧-1チャチャママンボ ⑨-1あの青い空のように ⑨-2ララ歌おう ⑨-3夏だ! ⑨-4やおやおみせ ⑨-5アランドルコの歌 ⑨-6 おまつりワッショイ ⑨-7ジェットコースター ⑨-8音楽のおくりもの ⑨-9さんぽ ⑨-10みんなで九九 ⑨-11BINGO ⑨-1アランドルコの歌 ⑨-2さんぽ ⑩-1国歌「きみがよ」 ⑪-1つき ⑪-2とんぼのめがね ⑪-3雪	①村まつり ②つき ③雪

※ 丸数字は、題材ごとの教材(曲)の区別をするために、記載順に付けている。記載順に付けている。

歌唱及び器楽

a-① 表現の内容項目ごとに分類した題材名・教材名(曲名)

学年	題材名	歌唱 又は 器楽	教材名(曲名)	d 我が国や郷土の伝統音楽の曲 共通教材以外の唱歌
第3学年	① 楽ふとドレミ	① 歌唱	①-1 小さな世界 ①-2 アラムサムサム ①-3 春の小川 ①-4 キラキラおひさま ①-5 ドレミの歌 ①-6 茶つみ ①-7 キラキラおひさま ①-8 シンジでおはなシ ①-9 3にじ色の風船 ①-10 マジカル シラソ	
	② ひびきのある歌声	② 歌唱	②-1 この山光る ②-2 うさぎ	① えんやらももの木
	④ 曲に合った歌い方	② 器楽	②-1 かえり道 ②-2 レッツゴーソローレー	② あこの町この町
	⑤ 日本と世界の音楽	④ 歌唱	④-1 森の子もり歌 ④-2 ふじ山	③ 七つの子
	⑥ パートの役わり	⑤ 歌唱	⑤-1 陽気なかじや	
	⑧ 思いにあった表げん	⑤ 器楽	⑤-2 メロンの気持ち	
	⑨ 音楽ランド	⑥ 歌唱	⑥-1 あくびのうた	
		⑥ 器楽	⑥-2 あくびのうた ⑥-3 冬さん、さようなら	
		⑧ 歌唱	⑧-1 パパ	
		⑨ 歌唱	⑨-1 世界中の子どもたちが ⑨-2 マンガニ、雨とおどろろ	
		⑨ 器楽	⑨-3 えんやらももの木 ⑨-4 音楽のおくりもの ⑨-5 さんぽ	
第4学年	⑩ 国歌	⑩ 器楽	⑨-1 ミッキーマウスマーチ ⑨-2 森のささやき ⑨-3 えんやらももの木 ⑨-4 さんぽ ⑨-5 It's a Small World ⑨-6 たんいの歌	
	⑪ こころのうた(にっぽんのうた みんなのうた)	⑩ 歌唱	⑩-1 国歌「君が代」	
	① ぼくとせんりつ	⑪ 歌唱	⑪-1 あの町この町 ⑪-2 七つの子 ⑪-3 まっかな秋	① さくらさくら
	② ひびきのある歌声	① 歌唱	①-1 ありがとりの花	② どこかで春が
	③ 曲に合った歌い方	① 歌唱	①-2 早口 ①-3 さくらさくら ①-4 ラバーズ コンチエルト	③ みかんの花さくおか
	④ かけ合いと重なり	② 歌唱	①-5 メリーさんの羊 ①-6 エーデルワイス	④ 里の秋
	⑤ 日本の音楽と世界の音楽	② 器楽	②-1 ブバポ ②-2 まきばの朝	
	⑥ パートの役わり	③ 歌唱	③-1 ハローサミング ③-2 「ものけ姫」から	
	⑧ 思いにあった表げん	③ 歌唱	③-1 ゆかいに歩けば ③-2 とんび	
	⑨ 音楽ランド	④ 歌唱	④-1 もみじ	
		⑤ 歌唱	⑤-1 ソーラン節 ⑤-2 朝の歌 ⑤-3 おどれサンバ	
	⑥ 器楽	⑥-1 ラクンハルシータ		
	⑧ 歌唱	⑧-1 グッデューグッバイ		
	⑧ 器楽	⑧-1 遠き山に日は落ちて ⑧-2 さくらさくら		
	⑧ 歌唱	⑧-1 半月(バンダル) ⑧-2 沖永良部の子もり歌 ⑧-3 北風こぞうの寒太郎		
	⑧ 歌唱	⑧-1 まきばのこうし ⑧-5 飛べよツバメ ⑧-6 札幌の空 ⑧-7 音楽のおくりもの		
	⑧ 歌唱	⑧-6 さんぽ ⑧-9 I love the Mountains ⑧-10 Sakura Sakura		
	⑨ 器楽	⑨-1 カルルヨ ⑨-2 魔法のすず(歌けき「魔笛」から) ⑨-3 さんぽ		
	⑩ 国歌	⑩-1 国歌「君が代」		
	⑪ 歌唱	⑪-1 どこかで春が ⑪-2 みかんの花さくおか ⑪-3 里の秋		

※ 丸数字は、題材ごとの教材(曲)の区別をするために、記載順に付けている。記載順に付けている。

歌唱及び器楽

a-① 表現の内容項目ごとに分類した題材名・教材名(曲名)

学年	題材名	歌唱 又は 器楽	教材名(曲名)	d 我が国や郷土の伝統音楽の曲 共通教材以外の唱歌
第5学年	①和音や低音のはたらき	①歌唱	①-1 夢色シンフォニー ①-2 花のおくりもの ①-3 こいのほり	① 赤とんぼ
	②アンサンブルのみりよく(合唱)	① 器楽 ② 歌唱	①-4 茶色の小びん ①-5 こきよのうの人々 ①-1 和音に合わせてせんりつをつくろう	② ペチカ ③ 待ちぼうけ
	③アンサンブルのみりよく(オーケストラ)	② 器楽 ③ 歌唱 ④ 器楽	②-1 花 ②-2 ハロー・シャイニングブルー ③-1 赤とんぼ	
	④パートの役わり	④ 器楽	④-1 風とケーナのロマンス	
	⑤日本の音楽	⑤ 歌唱	⑤-1 風とケーナのロマンス ⑤-2 こきりこ節 ⑤-3 谷茶前	
	⑥豊かな表現	⑥ 歌唱	⑥-1 地球の向こう側の君へ ⑥-2 冬げしき ⑥-3 スキーの歌	
	⑧思いをこめた表現	⑧ 器楽	⑧-1 ルパン三世のテーマ ⑧-2 「かりかりわたれ」から	
	⑨音楽ランド	⑧ 歌唱	⑧-3 君をのせて ⑧-4 ます(歌曲)	
		⑨ 歌唱	⑨-1 心から心へ ⑨-2 川はだれのもの? ⑨-3 大切なもの ⑨-4 ゆき	
		⑩ 歌唱	⑨-5 音楽のおくりもの ⑨-6 さんぼ ⑨-7 Auld Lang Syne	
		⑩ 歌唱	⑨-8 Mi chae!, Row the Boat Ashore ⑨-9 レッツゴー!!! ライダーキック ⑨-10 さんぼ ⑩-1 国歌「君が代」	
第6学年	①短調のひびき	⑩ 歌唱	⑩-1 ペチカ ⑩-2 星とたんぼぼ ⑩-3 待ちぼうけ ⑩-4 ちいさい秋みつけた	① 荒城の月 ② 箱根八里
	②アンサンブルのみりよく	① 歌唱	①-1 つばさをくごさい ①-2 ワイハンバ ①-3 おぼろ月夜	
	③せん律のひびき合い	① 器楽 ② 歌唱	①-4 マルセリーノの歌 ①-1 マルセリーノの歌	
	⑤豊かな表現	② 器楽 ③ 歌唱 ④ 器楽	②-1 ほくらの日々 ②-2 われは海の子 ②-1 The Sound of Music	
	⑥世界の音楽	⑤ 歌唱	③-1 ロック マイ ソウル ③-1 カノン	
	⑦日本の音楽	⑤ 歌唱	⑤-1 明日を信じて ⑤-1 L-O-V-E	
	⑧思いをこめた表現	⑥ 歌唱	⑥-1 チャウエ チョー チェロ チェロ ⑥-1 チャウエ チョー チェロ チェロ	
	⑨おんがくランド	⑦ 歌唱	⑦-1 越天楽今様	
		⑧ 歌唱	⑧-1 ふるさと ⑧-2 Take Me Home, Country Roads ⑧-3 さようなら	
		⑨ 歌唱	⑨-1 語りあおう ⑨-2 すてきな友達 ⑨-3 今、生きている! ⑨-4 未来への賛歌 ⑨-5 あおげぼとうとし ⑨-6 花は咲く ⑨-7 野にさく花のように ⑨-8 音楽のおくりもの ⑨-9 さんぼ	
		⑩ 器楽 ⑩ 歌唱	⑨-10 Climb Ev'ry Mountain ⑨-1 世界の約束 ⑨-2 八木節 ⑨-3 さんぼ ⑩-1 国歌「君が代」	
	⑩ 歌唱	⑩-1 荒城の月 ⑩-2 箱根八里		

※ 丸数字は、題材ごとの教材(曲)の区別をするために、記載順に付けている。記載順に付けている。

歌唱及び器楽

a-① 表現の内容項目ごとに分類した題材名・教材名(曲名)

学年	題材名	歌唱又は器楽	教材名(曲名)	d 我が国や郷土の伝統音楽の曲 共通教材以外の唱歌
第1学年	①うたっておどってなかくよくなるろう ②はくをかんとじとろう ③はくにのってリズムをうたう ⑤どれみとなかよくなるろう ⑥せんりつでよびかけあおう ⑦がつきとなかよくなるろう ⑧ようすをおもいうかうべよう ⑨にほんのうたをたのしもう ⑩みんなであわせたのしもう ⑪うたいごうにほんのうた ⑫国歌	①歌唱 ②歌唱 ③器楽 ③歌唱 ⑤器楽 ⑤歌唱 ⑦器楽 ⑧歌唱 ⑧器楽 ⑩歌唱 ⑩器楽 ⑪歌唱 ⑫歌唱	①-1うたってなかくよくなるろう ①-2ひらいたひらいた ②-1じゃんけんぽん ②-2みんなであそぼう ②-1じゃんけんぽん ③-1かたつむり ③-2ぶんぶんぶん ③-3うみ ③-1ぶんぶんぶん ⑤-1たのしくふこう ⑤-2どんぐりさんのおうち ⑤-3なかよし ⑤-1なかよし ⑤-2ひのまる ⑥-1やまびこごっこ ⑦-1さがしてみようならしてみよう ⑧-1きらきらぼし ⑧-2はるなつあきふゆ ⑧-1きらきらぼし ⑨-1おちやらかほい ⑩-1あいあい ⑩-2とんくるりんぼんくるりん ⑩-1とんくるりんぼんくるりん ⑩-2こいぬのマーチ ⑪-1たなばさま ⑪-2おしょうがつ ⑪-3うれしいひなまつり ⑫-1国歌「きみがよ」	①おちやらかほい ②たなばさま ③おしょうがつ ④うれしいひなまつり
	①音楽でみんなとつながろう ②はくのみをかんじとろう ③ドレミであそぼう ④せいかつの中にある音を奏しもう ⑤リズムをかさねて奏しもう ⑥くりかえしを見つけよう ⑦いろいろながつきをさがそう ⑧ようすをおもいうかうべよう ⑨日本のうたでつながろう ⑩みんなであわせて奏しもう ⑪うたいごう日本のうた ⑫みんなで楽しく♪ ⑬国歌	①歌唱 ②歌唱 ③器楽 ④歌唱 ⑤器楽 ⑥歌唱 ⑦器楽 ⑧歌唱 ⑧器楽 ⑩歌唱 ⑩器楽 ⑪歌唱 ⑫歌唱 ⑬器楽 ⑬歌唱	①-1メッセージ ①-2小木のピンコ ①-3ロンドンぼし ①-4かくれんぼ ②-1はしの上で ②-2たぬきのたいこ ③-1かっこう ③-2かえるのがっしょう ③-3ぶっかりくじら ③-1かっこう ③-2かえるのがっしょう ③-3ぶっかりくじら ④-1虫のこえ ⑤-2いるかはざんぶんぶん ⑤-3山のポルカ ⑤-1この空とぼう ⑤-2いるかはざんぶんぶん ⑤-3山のポルカ ⑥-1かねがなる ⑦-1かほちや ⑦-1かほちや ⑧-1あね、のねずみは ⑧-2タヤけこやけ ⑧-3小ぎつね ⑧-1小ぎつね ⑨-1ずいずいすこころぼし ⑨-2あんたがたどこさ ⑨-3なべなべそこぬけ ⑩-1楽しいね ⑩-2こぐまの二月 ⑩-3はるがきた ⑩-1こぐまの二月 ⑪-1夕日 ⑪-2とんぼのめがね ⑪-3シャボン玉 ⑫-1あの青い空のように ⑫-2はるのまきば ⑫-3あおいそらにえをかこう ⑫-4手のひらをたいように ⑫-5どこかで ⑫-6ドレミであそぼ ⑫-7アイアイ ⑫-1ドレミであそぼ ⑫-2アイアイ ⑬-1国歌「きみがよ」	①なべなべそこぬけ ②夕日 ③シャボン玉

※ 丸数字は、題材ごとの教材(曲)の区別をするために、記載順に付けている。記載順に付けている。

歌唱及び器楽

a-① 表現の内容項目ごとに分類した題材名・教材名(曲名)

学年	題材名	歌唱又は器楽	教材名(曲名)	d 我が国や郷土の伝統音楽の曲 共通教材以外の唱歌
第3学年	①音楽で心をつなげよう	①歌唱	①-1ハッピーソング	①ゆりかごの歌
	②歌って音の高さをかんじとろう	②歌唱	②-1ドレミで歌おう	②七つの子
	③リコーダーのひびきに親しもう	③器楽	②-1ドレミで歌おう	③どこかで春が
	④拍にのってリズムをかんじとろう	④歌唱	③-1きれいなソラシ	
	⑤せんりつのとくちようをかんじとろう	④器楽	③-2坂道	
	⑥せんりつのもんじをかんじとろう	⑤歌唱	④-1ゆかいな木きん	
	⑦いろいろな音のひびきに親しもう	⑥器楽	④-2あの雪のように	
	⑧思いを音楽で表そう	⑦器楽	⑤-1とどけようこのゆめを	
	⑨歌いつごう日本の歌	⑧歌唱	⑤-2ふじ山	
	⑩みんなであそぼう	⑨器楽	⑥-1歌おう声高く	
	⑪みんなであそぼう	⑩歌唱	⑦-1メリーさんのひつじ	
	⑫国歌	⑪器楽	⑦-1パフ	
第4学年	①音楽で心の輪を上げよう	①歌唱	⑧-1エーテルワイズ	
	②歌声のひびきを感じ取ろう	②歌唱	⑨-1帰り道	
	③いろいろなリズムを感じ取ろう	③器楽	⑩-1ゆりかごの歌	
	④せんりつのとくちようを感じ取ろう	④歌唱	⑩-2七つの子	
	⑤せんりつのもんじを感じ取ろう	⑤器楽	⑩-3どこかで春が	
	⑥せんりつのもんじを感じ取ろう	⑥歌唱	⑪-1ほしぞら	
	⑦いろいろな音のひびきを楽しく	⑦器楽	⑪-2おはようおはよう	
	⑧歌いつごう日本の歌	⑧歌唱	⑪-3にじ	
	⑨みんなであそぼう	⑨器楽	⑪-4ゴーゴーゴー	
	⑩みんなであそぼう	⑩歌唱	⑪-5またあそぼ	
	⑪みんなであそぼう	⑪器楽	⑪-6Head, Shoulders, Knees And Toes	
	⑫国歌	⑫歌唱	⑪-7友たち	
		⑪-1またあそぼ		
		⑪-2よろこびの歌		
		⑪-3ゆかいなまきば		
		⑪-4ミッキーマウスマーチ		
		⑪-1国歌「君が代」		
		①-1小さな世界		
		①-2さくらさくら		
		②-1いいことありそう		
		②-2風のメロデー		
		②-3まきばの朝		
		②-1いいことありそう		
		②-2風のメロデー		
		③-1クララビング ファランタジー		
		③-2楽しいマーチ		
		③-3いろいろな木の奥		
		③-1いろいろな木の奥		
		⑤-1ゆかいに歩けば		
		⑤-2とんび		
		⑤-1陽気な船長		
		⑥-1バレード ホッホー		
		⑥-2もみじ		
		⑥-1オーラ リー		
		⑦-1茶色の小びん		
		⑧-1さくら さくら		
		⑨-1赤いやねの家		
		⑨-1ジッパ デイ ドウー ダー		
		⑩-1みかんの花さくおか		
		⑩-2せいくらべ		
		⑩-3みどりのそよ風		
		⑩-1ごんぎつね		
		⑩-2いつだって!		
		⑩-3林の朝		
		⑩-4世界を旅する音楽室		
		⑩-5花栗をあなに		
		⑩-6チャレンジ!		
		⑩-7Sing a rainbow		
		⑩-8雨の公園		
		⑩-1ハッピー バースデイトウユー		
		⑩-2スーパーカラフルマジック		
		⑩-3ピアニドリー		
		⑩-1国歌「君が代」		

※ 丸数字は、題材ごとの教材(曲)の区別をするために、記載順に付けている。記載順に付けている。

歌唱及び器楽

a-① 表現の内容項目ごとに分類した題材名・教材名(曲名)

学年	題材名	歌唱又は器楽	教材名(曲名)	d 我が国や郷土の伝統音楽の曲 共通教材以外の唱歌
第5学年	①歌声をひびかせて心をつなげよう ②音の重なりを感じ取ろう ③いろいろな音のひびきを味わおう ④和音のひびきの移り変わりを感知取ろう ⑤曲題の変化を感じ取ろう ⑥詩と音楽との関わりを味わおう ⑦日本の音楽に親しもう ⑧思いを表現に生かそう ⑨歌いごう日本の歌 ⑩みんなで楽しく♪ ⑪国歌	①歌唱 ②器楽 ③歌唱 ④器楽 ⑤歌唱 ⑥器楽 ⑦歌唱 ⑧器楽 ⑨歌唱 ⑩歌唱 ⑪器楽	教材名(曲名) ①-1 Believe ①-2 すぐきな一歩 ①-3 こいのほり ②-1 小さな約束 ②-1 いつでもあの海は ③-1 リボンのおどり ④-1 静かにねむれ ④-2 こげよマイケル ⑤-1 夢の世界を ⑤-1 キリマンジャロ ⑥-1 冬げしき ⑥-2 スキーの歌 ⑦-1 子もり歌 ⑧-1 威風堂々 ⑧-1 それぞれの空 ⑨-1 ちいさい秋みつけた ⑨-2 海 ⑩-1 マイパレード ⑩-2 地球へ ⑩-3 君は虹を見たかい? ⑩-4 小さな鳥の 小さな夢 ⑩-5 大空がむかえる朝 ⑩-6 ほたるの光 ⑩-1 失われた歌 ⑩-2 クラッピンングファンタジー 第4番 ギャラクシー～銀河をこえて～ ⑩-3 アフリカンシンフォニー ⑩-1 国歌「君が代」	①海 我が国や郷土の伝統音楽の曲 共通教材以外の唱歌
	①歌声をひびかせて心をつなげよう ②いろいろな音のひびきを味わおう ③和音のひびきや音の重なりを感じ取ろう ④曲題の変化を楽しもう ⑤詩と音楽との関わりを味わおう ⑥日本や世界の音楽に親しもう ⑦音楽で思いを伝えよう ⑧歌いごう日本の歌 ⑨みんなで楽しく♪ ⑩国歌	①歌唱 ②器楽 ③歌唱 ④器楽 ⑤歌唱 ⑥歌唱 ⑦器楽 ⑧歌唱 ⑨歌唱 ⑩器楽 ⑪歌唱	①-1 つばさをくざさい ①-2 ベガサス ①-3 おぼろ月夜 ②-1 ラハースコンチエルト ③-1 星の世界 ③-1 雨のうた ④-1 思い出のメロディー ⑤-1 ふるさと ⑤-2 われは海の子 ⑥-1 越天楽今様 ⑦-1 きつと届ける ⑦-2 街にだかれて ⑦-1 メヌエット ⑧-1 夏は来ぬ ⑧-2 浜千鳥 ⑨-1 Wish～夢を信じて ⑨-2 いのちの歌 ⑨-3 明日という大空 ⑨-4 星空はいつも ⑨-5 Edelweiss ⑨-6 あおげぼとうとし ⑨-7 旅立ちの日に ⑨-8 風を切って ⑨-1 星空はいつも ⑨-2 そよ風のデュエット ⑨-3 木星 ⑨-4 風を切って ⑨-5 Paradise Has No Border ⑩-1 国歌「君が代」	①夏は来ぬ ②浜千鳥

※ 丸数字は、題材ごとの教材(曲)の区別をするために、記載順に付けている。記載順に付けている。

a-② 鑑賞教材選択の観点ごとに分類した楽曲名

学年	観点	楽曲名〔日本(我が国及び地域の伝統音楽含む)〕	楽曲名〔日本以外の国及び地域〕
第1学年	ア 我が国及び諸外国のわらべうたや遊びうた、行進曲や踊りの音楽など体を動かすことの快さを感じ取りやすい音楽、日常生活に関連して情景を思い浮かべやすい音楽など、いろいろな種類の曲	①ゴーアランドストップ ②おちやらか* ③なべなべ*	①サンダーバード ②ピンク・パンサーのテーマ ③どうけしのギャロップ ④ぞう ⑤なみをこえて ⑥おどるこねこ
	イ 音楽を形づくっている要素の働きを感じ取りやすい、親しみやすい曲		①ジェンカ ②どれみのうた ③ぜんそうきょく
	ウ 楽器の音色や人の声の特徴を捉えやすく親しみやすい、いろいろな演奏形態による曲		①2ひきのねこのゆかいなうた
第2学年	ア 我が国及び諸外国のわらべうたや遊びうた、行進曲や踊りの音楽など体を動かすことの快さを感じ取りやすい音楽、日常生活に関連して情景を思い浮かべやすい音楽など、いろいろな種類の曲	①ながうた「むしの声」*	①「天国と地ごく」から ②かめ ③山のま王のきゆうでんにて ④キャンディマン ⑤そりすべり ⑥しゅつぱつ ⑦ティニックリング ⑧マンボ ナンバー ファイブ
	イ 音楽を形づくっている要素の働きを感じ取りやすい、親しみやすい曲		①ウィーンの音楽時計 ②クリスマスソングメドレー
	ウ 楽器の音色や人の声の特徴を捉えやすく親しみやすい、いろいろな演奏形態による曲	①日本のたいこ*	①ゆかいな時計

※ 丸数字は、題材ごとの教材(曲)の区別をするために、記載順に付けている。記載順に付けている。

a-② 鑑賞教材選択の観点ごとに分類した楽曲名			
学年	観点	楽曲名〔日本(我が国及び地域の伝統音楽含む)〕	楽曲名〔日本以外の国及び地域〕
第3学年	ア 和楽器の音楽を含めた我が国の音楽、郷土の音楽、諸外国に伝わる民謡など生活との関わりを捉えやすい音楽、劇の音楽、人々に長く親しまれている音楽など、いろいろな種類の曲	①十五夜さんのもちつき*	①陽気なかじや ②半月 (バンダル) ③キパパーキパパパ ④あついで豆がゆ
	イ 音楽を形づくっている要素の働きを感じ取りやすく、聴く楽しさを得やすい曲	①いつも何度でも	①「うそどり」 ②クラリネットこわしちやった ③「森ひばり」 ④大きな古時計 ⑤ユモレスク ⑥白鳥 ⑦せいじやの行進 ⑧メヌエット ⑨フアランドール ⑩ピーターとおおかみ ⑪ピチカート ポルカ
	ウ 楽器や人の声による演奏表現の違いを聴き取りやすい、独奏、重奏、独唱、重唱を含めたいろいろな演奏形態による曲		①ホルディリディア
第4学年	ア 和楽器の音楽を含めた我が国の音楽、郷土の音楽、諸外国に伝わる民謡など生活との関わりを捉えやすい音楽、劇の音楽、人々に長く親しまれている音楽など、いろいろな種類の曲	①さくら変そう曲* ②ソーラン節* ③秩父屋台ばやし* ④葛西ばやし*	①ドレミの歌 ②ひとりぼっちの羊かい ③エーデルワイス ④サウンドオブミュージック ⑤わたしのお気に入り ⑥サムルノリ ⑦サンバの音楽 ⑧歌げき「魔笛」から
	イ 音楽を形づくっている要素の働きを感じ取りやすく、聴く楽しさを得やすい曲		①メヌエット ②トルコ行進曲 ③アラ ホーンパイプ ④ノルウェー舞曲 第2番
	ウ 楽器や人の声による演奏表現の違いを聴き取りやすい、独奏、重奏、独唱、重唱を含めたいろいろな演奏形態による曲		①76本のトロンボーン

※ 丸数字は、題材ごとの教材(曲)の区別をするために、記載順に付けている。記載順に付けている。

a-② 鑑賞教材選択の観点ごとに分類した楽曲名			
学年	観点	楽曲名〔日本(我が国及び地域の伝統音楽含む)〕	楽曲名〔日本以外の国及び地域〕
第5学年	ア 和楽器の音楽を含めた我が国の音楽や諸外国の音楽など文化との関わりを捉えやすい音楽、人々に長く親しまれている音楽など、いろいろな種類の曲	①長唄「越後獅子」から* ②京の夜* ③会津磐梯山* ④音戸の舟歌*	
	イ 音楽を形づくっている要素の働きを感じ取りやすく、聴く喜びを深めやすい曲		①組曲「カレリア」から「行進曲風」に ②つるぎのまい ③ピアノ五重奏曲「ます」第4楽章
	ウ 楽器の音や人の声が重なり合う響きを味わうことができる、合奏、合唱を含めたいろいろな演奏形態による曲	①花* ②箱根八里* ③「唱歌の四季」から*	①クラッピングミュージック
第6学年	ア 和楽器の音楽を含めた我が国の音楽や諸外国の音楽など文化との関わりを捉えやすい音楽、人々に長く親しまれている音楽など、いろいろな種類の曲		①交響曲第5番「運命」第1楽章から
	イ 音楽を形づくっている要素の働きを感じ取りやすく、聴く喜びを深めやすい曲		①ハンガリー舞曲第5番 ②ラブソングインブルー
	ウ 楽器の音や人の声が重なり合う響きを味わうことができる、合奏、合唱を含めたいろいろな演奏形態による曲		①カノン ②バイオリンとピアノのためのソナタ第4楽章 ③世界の声の音楽 ④世界の楽器のひびき ⑤前奏曲 第1集から「帆」

※ 丸数字は、題材ごとの教材(曲)の区別をするために、記載順に付けている。記載順に付けている。

a-② 鑑賞教材選択の観点ごとに分類した楽曲名			
学年	観点	楽曲名〔日本(我が国及び地域の伝統音楽含む)〕	楽曲名〔日本以外の国及び地域〕
第1学年	ア 我が国及び諸外国のわらべうたや遊びうた、行進曲や踊りの音楽など体を動かすことの快さを感じ取りやすい音楽、日常生活に関連して情景を思い浮かべやすい音楽など、いろいろな種類の曲	①どみそらんど ②さんぽ ③さんちやんが* ④おおなみなみ*	①セブンステップス ②チェツチェッコリ ③しろくまのジェンカ ④クシコスポスト
	イ 音楽を形づくっている要素の動きを感じ取りやすく、親しみやすい曲		①こうしんきよく ②にんぎょうのゆめとめざめ
	ウ 楽器の音色や人の声の特徴を捉えやすく親しみやすい、いろいろな演奏形態による曲	①みつばちハニーのぼうけん	①シンコペータードクロック
第2学年	ア 我が国及び諸外国のわらべうたや遊びうた、行進曲や踊りの音楽など体を動かすことの快さを感じ取りやすい音楽、日常生活に関連して情景を思い浮かべやすい音楽など、いろいろな種類の曲	①とうしんドローイ* ②ずいずいずっころばし* ③あんたがたどこさ*	①小犬のピンゴ ②ロンドンばし ③ティニクリン ④エースオブダイヤモンド ⑤ドードレブスカポルカ ⑥たまごのからをつけたひなごりのバレエ
	イ 音楽を形づくっている要素の動きを感じ取りやすく、親しみやすい曲		①ミッキーマウス マーチ ②メヌエット ③ドレミのうた ④トルコこうしんきよく
	ウ 楽器の音色や人の声の特徴を捉えやすく親しみやすい、いろいろな演奏形態による曲		①だがつきパーティー ②エンターテイナー

※ 丸数字は、題材ごとの教材(曲)の区別をするために、記載順に付けている。記載順に付けている。

a-② 鑑賞教材選択の観点ごとに分類した楽曲名			
学年	観点	楽曲名〔日本(我が国及び地域の伝統音楽含む)〕	楽曲名〔日本以外の国及び地域〕
第3学年	ア 和楽器の音楽を含めた我が国の音楽、郷土の音楽、諸外国に伝わる民謡など生活との関わりを捉えやすい音楽、劇の音楽、人々に長く親しまれている音楽など、いろいろな種類の曲	①神田囃子「投げ合い」*	
	イ 音楽を形づくっている要素の働きを感じ取りやすく、聴く楽しさを得やすい曲	①ピタゴラスイッチ	①メヌエット ②かね ③よろこびの歌
	ウ 楽器や人の声による演奏表現の違いを聴き取りやすい、独奏、重奏、独唱、重唱を含めたいろいろな演奏形態による曲		①小鳥のために ②トランペットふきの休日
第4学年	ア 和楽器の音楽を含めた我が国の音楽、郷土の音楽、諸外国に伝わる民謡など生活との関わりを捉えやすい音楽、劇の音楽、人々に長く親しまれている音楽など、いろいろな種類の曲		①山の魔王の宮殿にて ②朝の気分
	イ 音楽を形づくっている要素の働きを感じ取りやすく、聴く楽しさを得やすい曲	①こきりこ*	①ピーナツツペンダー ②白鳥 ③運々たるライオンの行進 ④ファランドール ⑤茶色の小びん
	ウ 楽器や人の声による演奏表現の違いを聴き取りやすい、独奏、重奏、独唱、重唱を含めたいろいろな演奏形態による曲	①こと独奏による主題と6つの変奏「さくら」より* ②津軽じょんがら節* ③ていんぐさぬ花	①ハバゲーノとハバゲーナの二重唱 ②ポロネーズ

※ 丸数字は、題材ごとの教材(曲)の区別をするために、記載順に付けている。記載順に付けている。

a-② 鑑賞教材選択の観点ごとに分類した楽曲名			
学年	観点	楽曲名〔日本(我が国及び地域の伝統音楽含む)〕	楽曲名〔日本以外の国及び地域〕
第5学年	ア 和楽器の音楽を含めた我が国の音楽や諸外国の音楽など文化との関わりを捉えやすい音楽、人々に長く親しまれている音楽など、いろいろな種類の曲	①待ちぼうけ* ②赤とんぼ* ③春の海* ④ソーラン節* ⑤かりぼし切り歌* ⑥小さな淡黄色の馬	①威風堂々 第1番
	イ 音楽を形づくっている要素の働きを感じ取りやすく、聴く喜びを深めやすい曲		
	ウ 楽器の音や人の声が重なり合う響きを味わうことができる、合奏、合唱を含めたいろいろな演奏形態による曲	①この道*	①アイネクライネナハトムジーク第1楽章 ②祝典序曲 ③アフリカシンシンフォニー ④こげよマイケル
第6学年	ア 和楽器の音楽を含めた我が国の音楽や諸外国の音楽など文化との関わりを捉えやすい音楽、人々に長く親しまれている音楽など、いろいろな種類の曲	①雅楽「越天楽」*	①世界の国々の音楽 バグパイプの演奏(イギリス)、メヘテルハーネ(トルコ)、ガムラン(インドネシア)、雅楽(アアク)(韓国)、フォルクローレ(ペルー、ボリビアなど)
	イ 音楽を形づくっている要素の働きを感じ取りやすく、聴く喜びを深めやすい曲		①管弦楽組曲「惑星」から木星 ②ハンガリー舞曲第5番
	ウ 楽器の音や人の声が重なり合う響きを味わうことができる、合奏、合唱を含めたいろいろな演奏形態による曲	①花* ②箱根八里* ③荒城の月*	

※ 丸数字は、題材ごとの教材(曲)の区別をするために、記載順に付けている。記載順に付けている。

「別紙2-3」 【(1) 内容 イ 調査項目の具体的な内容 発行者 教出】 (小学校 音楽)

<p>学年</p>	<p>b [共通事項]の取扱い</p> <p>音楽を形づくっている要素について、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて具体的に示した箇所</p> <p>○表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歌に合わせてリズムであそぼう ・手びょうしでいろいろな音が出せるよ。楽しいあそび方を見つけてよう。 ・「山のまわりのきゆうでんにて」のおもしろいところをお話ししよう。 ・どんな強さで歌ったらいいか。 ・声のかんじや強さをかえながら歌おう。 ・よびかけ合って歌うとき、どんな強さで歌うとよいか。 ・(手拍子マーク)のところで歌のかわりにリズムをうとう。リズムをうとうと ・ころをふやしていこう。 ・はくのにのってことばのリズムであそぼう ・先生のうたはくに合わせて五つの音をつづけてえんそうしよう。 ・すねながらかさなっていくのがおもしろいね。 ・一人ひとつの音だけ、みんなまで合わせると楽しいね。 ・きよくのちゆうで、かんじがかわるところを風つけよう。かわる前と後では、それぞれどんな歌い方が合うかな。 ・歌しにびったりの楽きを見つけて、リズムをうとう。 ・きよくのかんじを生かしてえんそうしよう ・はずむリズムにのって歌おう。「ドンドンヒヤララ」は、どんなかんじで歌ったらいかな。 ・たいこの音やリズムを、声であらわしてからうたってみよう。 ・どのようなたんころを汽車が走るのが話し合って、えんそうするはやさやくりかえす回数ときめよう。 ・みぶりをつけてみんなで歌おう ・つかう楽きの音の出し方をかえて、お気に入りのひびきを見つけてよう。 ・リズムや同じことばを何どもくりかえしながら、音の高さがかわっていきま ・す。どんな気もちをあらわしているのかな。 ・音の強さをかえたり、お休みするところをつくったりしよう。おわり方を考えよう。 ・()のこことばのリズムをかえてみよう。 <p>○鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・何の音をつけたかな。どんな音だったかな。いちばん心にくかった音は何かな。友だちにつたえよう。 ・時計の音をあらわしている二つの楽きは、どんな音の出し方をしているかな。このきよくのおもしろいところを、友だちにお話ししよう。 ・いろいろなたいこの音を楽しもう ・ほかのせんりつのところも、音楽やきこえてきた音に合わせてうごきを考えよう。このきよくの楽しいところ、おもしろいところを友だちにお話し ・はくのにのって体をうごかしながらきこう。 	<p>音楽を形づくっている要素及びそれらに関わる身近な音符、休符、記号や用語について具体的に示した箇所</p> <p>○表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「朝のリズム」拍を足踏み、膝打ち、手拍子で打っている挿絵で掲載している。 ・「かくれんぼ」拍をハートマークで示している。 ・「どうぶつクラブであそぼう」拍をハートマークで示している。 ・「ひよんびよこロックンロール」音符の長さを示した図を掲載している。 ・「はくのにのってことばのリズムであそぼう」八分音符を紹介している。 ・「楽きでトレミとなかよくなろう」音符の符頭に階名を記載している。 ・「ドレミで歌ってからえんそうしよう」音符の符頭に階名を記載している。 ・「こぎつね」音符の符頭に階名を記載している。 ・「おまつりの音楽をつくろう」四分音符を「ドン」、八分音符を「ドコ」として音符と共に記載している。 ・「汽車は走る」はやさをかえても、音をそろえてえんそうしよう。 ・「春がきた」音符の符頭に階名を記載している。 ・はくのにのってア～エの音を組み合わせ、みんなの音楽時計をつくろう。 ・「音楽のおくりもの」反復記号に従って歌唱するための演奏順序を記載している。 ・「さんぽ」反復記号に従って歌唱するための演奏順序を記載している。 <p>○鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・きよくにあわせて手をうたったり、足がみたりしながらきこう。 ・一つのたいこをべつべつのリズムでうち合うよ。 ・「そりすべり」各旋律を青い雪のマークや赤い折れ線で表現した図形楽譜を掲載している。 ・はくのにのって体をうごかしながらきこう。 	<p>f 他教科等や幼稚園教育要領における表現に関する内容などに関連させた題材名等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「手びょうしリレーであそぼう」 ・「強さとはやさ」 ・「はくやドレミとなかよし」 ・「きよくに合った歌い方」 ・「音楽ランド」 	<p>g 発展的な内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・D.C. ・Fine ・ヴィーデ
<p>第2学年</p>				

「別紙2-3」 【(1) 内容 イ 調査項目の具体的な内容 発行者 教出】 (小学校 音楽)

学年	<p>b [共通事項]の取扱</p> <p>音楽を形づくっている要素について、聞き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて具体的に示した箇所</p> <p>○表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・せんりつを重ねて歌ってみよう。重ねて歌うところを、ふやしてもいいね。 ・手ぶよりしや足ふみをして、自由な体をうごかしたりしながら歌おう。 ・せんりつをくらべて、にているせんりつを見つけたら、それぞれがづく感じか、落ち着く感じかを、歌ってみて考えたりしよう。 ・ウでは、二つのせんりつの重なりが、きいている人につたわるように歌いたいね。 ・手合わせをしなから、リズムにのって歌ってみよう。 ・それぞれのせんりつをどんなふうにか歌おうかな。いろいろな歌い方をためてみよう。 ・よびかけっこやまねっこをしたり、リレーしたり重ねたりしてみよう。 ・一つ一つのフレーズ(せんりつの小さなまとまり)をどんなふうにか歌いたいか、友だちとお話ししよう。 ・せんりつのかんじを生かしてふこう ・言葉やせんりつの流れを生かして歌いたいな。 ・二人ずつ組になり、手合わせで遊ぼう。 ・「十五夜さんのもちつき」手遊びが記載されている。 ・合の手や、音の重なるひびきを楽しもう。 ・いろいろなマレットをためして、合うものをえらぼう。 ・せんりつがかけ合うところ、同じリズムが重なるところを見つけて、たがいの音をきいて合わせよう。 ・どんな強さでえんそうしたらよいか考えてみよう。実際に音を重ねてみて、友だちと意見を交かんしながら進めよう。 ・音のひびきや組み合わせを楽しもう <p>○鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ハイオリンの音色を味わってきこう。 ・チェロの音色を味わってきこう。 ・体をうごかしたりしながらきこう。 ・せんりつのとくちようや、感じ取ったふんい気、イメージなどを書いておこう。 ・登場人物や動物をせんりつや楽器の音で表しているよ。 	<p>音楽を形づくっている要素及びそれらに関わる身近な音符、休符、記号や用語について具体的に示した箇所</p> <p>○表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「小さな世界」プレス記号を紹介している。 ・「アラサムサム」拍をハートマークで記載している。 ・「春の小川」プレス記号を紹介している。 ・「キラキラおひさま」音符の長さを表現した表、五線の説明、小節の説明、プレス記号の紹介が記載されている。 ・「ドレミの歌」反復記号に従って歌唱するための演奏順序を記載している。 ・「シの音をふいてみよう」五線譜に記載したシの音を紹介している。 ・「マジカルシラソ」五線譜に記載したソの音を紹介している。 ・「かえり道」五線譜に記載したドの音を紹介している。 ・「レッツゴーソーラー」五線譜に記載したレの音を紹介している。 ・「十五夜さんのもちつき」拍を四分音符で示している。 ・「メロンの氣持ち」反復記号に従って演奏するための演奏順序を記載している。 ・「あくひのうた」五線譜に記載したミとファの音を紹介している。 ・「冬さん、さようなら」五線譜に記載したレの音とナチュラルを紹介している。 ・「世界中の子どもたちが」反復記号に従って歌唱するための演奏順序を記載している。 ・「ミッキーマウスマーチ」反復記号に従って演奏するための演奏順序を記載している。 ・「森のささやき」スタックートを紹介している。 ・「音楽のおくりもの」反復記号に従って歌唱するための演奏順序を記載している。 ・「さんぽ」反復記号に従って歌唱するための演奏順序を記載している。 ・「たんのいの歌」スタックートを紹介している。 <p>○鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・声のひびきや表げんを楽しもう。 ・「ユモレスク」各旋律を赤色や黄色の折れ線で表現した図形楽譜を掲載している。 ・「白鳥」チェロの旋律とピアノの動きを表現した図形楽譜を掲載している。 ・曲に合わせて上のリズム伴奏を打ったり、体を動かしたりしながらきこう。 ・曲が進むにつれて、二つのせんりつはどうなっていくかな。 ・せんりつや楽器の音で表しているよ。 	<p>f 他教科等や幼稚園教育要領における表現に関する内容などに関連させた題材名等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「小さな世界」 ・「音楽ランド」 	<p>g 発展的な内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三連符 ・D.S. ・D.C. ・ヴィーデ
第3学年				

「別紙2-3」 【(1) 内容 イ 調査項目の具体的な内容 発行者 教出】 (小学校 音楽)

<p>学年</p>	<p>b [共通事項]の取扱い</p>	<p>音楽を形づくっている要素について、聞き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて具体的に示した箇所</p>	<p>音楽を形づくっている要素及びそれらに関わる身近な音符、休符、記号や用語について具体的に示した箇所</p>	<p>f 他教科等や幼稚園教育要領における表現に関する内容などと関連させた題材名等</p>	<p>g 発展的な内容</p>
<p>第4学年</p>	<p>○表現 ・楽器で演奏してみよう。どんな感じがするかな。 ・しようのちがいを感じ取り、はくの流れにのって歌おう ・速度や強弱が友達に伝わるように、しきしてみよう。しき者を交代しながら、歌ってみよう。 ・はくの流れやせんりつのかんじを生かしてえんそうしよう ・きき合いながら楽しく歌おう ・まとまりのあるせんりつにするためには、どうしたらよいかな。 ・せんりつがかけ合うところや、同じリズムで動きながら重なるところがあるね。きき合いながら合わせよう。 ・「ピンコロ」のフレーズは、どんな感じで歌いたいかな。いろいろな強さや盛んで歌って、ためしてみよう。 ・下のパートのせんりつの流れは、上のパートとどのように関わっているかな。 ・どんな声で歌ったらよいかな。いろいろな声や歌い方をためしてみよう。 ・せんりつのもつリズムやはくにのって、楽しくえんそうしよう。 ・それぞれの音階の、ふんい気のちがいにいって、お話ししてみよう。 ・パートの役わりを生かして生き生きとえんそうしよう ・せんりつの流れをかくにんして、もり上がるところを見つけてみよう。えんそうに生かすには、どうしたらよいかな。 ・いろいろなまねっこやよびかけっこがあるね。くふうしながらリレーしてみよう。リズムを変ええるのもいいよ。 ○鑑賞 ・2ひょうしを感じてしきをしてみよう ・よびかけ合うおもしろさや、全体が重なったときのひびきを感じ取ってきこう。 ・おはやしのリズムを楽しもう ・世界に伝わるいろいろなリズムや歌を楽しもう ・曲の流れを感じ取り、全体を味わってきこう</p>	<p>○表現 ・「ありがとうの花」タイが紹介されている。 ・さがした早口言葉にリズムをつけよう。 ・「ラバーズコンチエルト」四分の四拍子の拍子記号を紹介している。 ・「メリーさんの羊」四分の二拍子の拍子記号を紹介している。 ・「音の動き方を生かしてせんりつをつくらう」五線譜に記載したソレシドの音を示している。 ・「ハローサミング」五線譜に記載したミの音を紹介している。 ・「ゆかいに歩けば」スタックカードを紹介している。 ・「とんび」クレッシェンド、テクレッシェンドを紹介している。 ・「朝の歌」五線譜に記載したドの音を紹介している。 ・「おどれサンバ」反復記号を紹介している。 ・「ラクンハルシータ」反復記号を紹介した井ソ、井レの音を紹介している。 ・「役わりをもとに音楽をつくらう」五線譜に記載したミアソラシドの音を示している。 ・「音楽のおくりもの」反復記号に従って歌唱するための演奏順序を記載している。 ・「さんぽ」反復記号に従って歌唱するための演奏順序を記載している。 ○鑑賞 ・「メヌエット」四分の三拍子の拍子記号を紹介している。 ・「トルコ行進曲」四分の二拍子の拍子記号を紹介している。 ・歌声のちがいに注目してきいてみよう。 ・「アラホーンパイブ」主な旋律を五線譜で掲載している。 ・チャングのリズムを唱えてリズムをとらえ、「サムノリ」をきいてみよう。 ・「ノルウェー舞曲第2番」主な旋律を五線譜で掲載している。 ・それぞれの歌声には、どんな特徴があるかな。</p>	<p>・「思いに合った表けん」 ・「音楽ランド」</p>	<p>・全体符 ・複符点四分音符 ・テヌート ・オクターブ ・二分の二拍子 ・D.C. ・ヴィーデ</p>	

「別紙2-3」 【(1) 内容 イ 調査項目の具体的な内容 発行者 教出】 (小学校 音楽)

学年	<p>b [共通事項]の取扱い</p> <p>音楽を形づくっている要素について、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて具体的に示した箇所</p> <p>○表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フレーズのまとまりを大切に、強弱や歌い方をくふうしよう。 ・「このほり」付点のリズムを付点のないリズムに代えて歌い比べる活動を掲載し、「せんりつ」の感じにちがいはあるかな。」と記載している。 ・低音のはたらきを感し取ろう ・和音や低音のはたらきを感じ取って演そうしよう ・3・4小節を5・6小節めに転く感じをつくりたいな。4小節めの最後の音を、ミヤソでためしてみよう。 ・楽風に記された音ぶや休ふ、記号にどんな役わりや意図があるか、みんな考えてみよう。 ・右のア、イのようにフレーズ(せんりつ)のくぎり方)を変えろと、曲の感じが変わるよ。ためしてみよう。 ・重なりやかけ合いをきき合って、生き生きと表現しよう。フレーズ(せんりつ)のくぎり方)をくふうしてみよう。 ・せんりつ)の感じを生かして民ようを歌おう ・せんりつ)の持ちようや音の重なりを生かして歌おう ・各だんのせんりつ)の終わり方が、続く感じか落ち感じ取って歌おう。 ・せんりつ)の動きやリズムを比べて、気がついたことを話し合おう。 ・体ぶの効果を感し取ったり、スタックカートやアクセント、強弱をくふうしよう。 ・ずれの音楽を楽しもう <p>○鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・声のいろいろな組み合わせで、合唱のひびきは変わります。 ・オケストラのひびきを楽しもう ・(手拍子マーク)を打ちながら二つの民ようをきいてみて、気付いたことを話し合おう。 ・きこえてきたせんりつ)や、気がついたこと、音楽の感じなど 上に書いたことをもとに、この曲のよいなところを友達に伝えよう。 ・主題の変化やばんそう)の動きをきき取り、変そう曲を楽しもう。 	
<p>音楽を形づくっている要素及びそれらに関わる身近な音符、休符、記号や用語について具体的に示した箇所</p> <p>○表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「夢色シンフォニー」反復記号に従って歌唱するための演奏順序を記載している。 ・「クラップフレンズ」フォルテ、速度記号等を紹介している。 ・「このほり」付点八分音符と十六分音符のリズムを八分音符二つのリズムと音対比して示している。 ・「茶色の小びん」へ音記号、反復記号を紹介している。 ・「和音のはたらきを感し取ろう」ハ長調の音階、主な和音を五線譜に記載して示している。 ・「星笛」八分の六拍子の拍子記号を紹介している。 ・「子もり歌」トをつけたせんりつ)と、つけないせんりつ)で歌ってみよう。 ・「地球の向こう側の君へ」反復記号に従って歌唱するための演奏順序を記載している。 ・「ルパン三世のテーマ」反復記号に従って演奏するための演奏順序を記載している。 ・「川はだれのもの？」反復記号に従って歌唱するための演奏順序を記載している。 ・「レッツゴー!!ライダーキック」反復記号に従って演奏するための演奏順序を記載している。 ・「音楽のおくりもの」反復記号に従って歌唱するための演奏順序を記載している。 ・「さんぽ」反復記号に従って歌唱するための演奏順序を記載している。 <p>○鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「花」声の種類について、高い声から低い声までを表で紹介している。 ・「オケストラのひびきを楽しもう」主な旋律を五線譜で掲載している。 ・「くらしの中の声の表現」商売の声、すもうのよび出しを表現した図形楽譜を掲載している。 ・「つるぎのまじ」各旋律を青い円や赤い三角形で表現した図形楽譜を掲載している。 ・「「ます」第4楽章」「曲の進み方」として、主題と各変奏について、主に活躍する楽器を挿絵で示している。 	<p>f 他教科等や幼稚園教育要領における表現に関する内容などに関連させた題材名等</p> <p>・「音楽ランド」</p>	<p>g 発展的な内容</p> <p>・二拍三連符</p> <p>・全休符</p> <p>・大休符</p> <p>・フェルマータ</p> <p>・オクターブ</p> <p>・D.C.</p> <p>・D.S.</p> <p>・音渡記号</p> <p>・二分の二拍子</p> <p>・pp</p> <p>・ウィーデ</p> <p>・「チャレンジしよう」</p>
<p>第5学年</p>		

「別紙2-3」 【(1) 内容 イ 調査項目の具体的な内容 発行者 教出】 (小学校 音楽)

<p>学年</p>	<p>b [共通事項]の取扱</p> <p>音楽を形づくっている要素について、聞き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて具体的に示した箇所</p> <p>○表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どのような強弱で歌ったらびびりかたかな。いろいろためしてみよう。 ・せん律やひびきの変化をとらえて演奏しよう ・和音のひびきや音の重なり方の変化など、曲のしくみや特ちょうをとらえながら歌おう。 ・せん律が繰く感じか落ち着く感じかを感じ取って歌おう。 ・せん律のいろいろな組み合わせや進み方をためして、ひびき合いを楽しもう。 ・せん律の動きや強弱をきき合って演奏しよう ・せん律の動きや強弱を生かしながら表情豊かに歌い合わせよう ・強弱もくふうして演奏しよう。 ・じゅんかんコードに合わせアのせん律を何回もくり返しながら、どちゅうで一人ずつアドリブしよう。アのせん律からはなれて、自由に演奏してもいいよ。 ・フレーズや音の重なり方を楽しみながら、くり返して歌おう。 ・雑奏のせん律のもつぶん風気を感じ取って歌おう。 ・せん律のもつリズムや流れを感じ取ろう。 ・盛り上がりを生かし、心をこめて演奏しよう ・音を選んで短いせん律をつくり、呼びかけ合う。(音の高いところや低いところなど、自由な位置でよい。) <p>○鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・せん律やひびき、速度の変化をきき取り、その効果を感じ取ろう。 ・日本の楽器の音色を味わってきこう ・ピアノとオーケストラのかけ合いのおもしろさを感じ取ろう。 	<p>音楽を形づくっている要素及びそれらに関わる身近な音符、休符、記号や用語について具体的に示した箇所</p> <p>○表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「マルセラーノの歌」五線譜に記載したファの音を紹介している。 ・「The Sound of Music」反復記号に従って演奏するための演奏順序を記載し、五線譜に記載したトリシ、トレの音を紹介している。 ・「明日を信じて」反復記号に従って歌唱するための演奏順序を記載している。 ・「今、生きていく！」反復記号に従って歌唱するための演奏順序を記載している。 ・「未来への賛歌」反復記号に従って歌唱するための演奏順序を記載している。 ・「花は咲く」反復記号に従って歌唱するための演奏順序を記載している。 ・「八木節」反復記号に従って演奏するための演奏順序を記載している。 ・「野にさく花のように」反復記号に従って歌唱するための演奏順序を記載している。 ・「音楽のおくりもの」反復記号に従って歌唱するための演奏順序を記載している。 ・「さんぽ」反復記号に従って歌唱するための演奏順序を記載している。 <p>○鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ハンガリー舞曲第5番」五線譜を用いてイ短調とハ長調の音階を記載している。 ・「交響曲第5番「運命」第1楽章から」第1楽章冒頭のスコアを五線譜で掲載している。 ・「バイオリンとピアノのためのソナタ第4楽章」主な旋律を五線譜で掲載し、「曲の流れ(最初の部分)」として、主な旋律を演奏する楽器を挿線で示している。 ・「春の海」主な旋律を五線譜で掲載している。 ・「ラフアンディーンブルー」クラリネットの旋律を五線譜で掲載している。 	<p>f 他教科等や幼稚園教育要領における表現に関する内容などに関連させた題材名等</p> <p>・「豊かな表現」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「悪いをこめた表現」 ・「音楽ランド」 	<p>g 発展的な内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三連符 ・二拍三連符 ・全体符 ・大休符 ・付 ・フェルマータ ・トレモロ ・D.C. ・D.S. ・Fine ・音渡記号 ・二分の二拍子 ・ヴィーダ ・小節反復記号
<p>第6学年</p>				

「別紙2-3」 【(1) 内容 イ 調査項目の具体的な内容 発行者 教芸】 (小学校 音楽)

<p>学年</p>	<p>b [共通事項]の取扱い</p> <p>音楽を形づくっている要素について、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて具体的に示した箇所</p> <p>○表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「つよさやはやさをかえてリレーしてみよう。 ・()のどこからだをうごかしながうたいたいましよう。リズムをみつけられるかな。 ・おんがくのかんじにあうように、こえのだしがたや(カスターネットマーク)のうちかたをくふうしよう。 ・このおんがくはどのようなかんじがするかな。おんがくにあわせてリズムを(手拍子マーク)や(カスターネットマーク)でうちましよう。 ・はくにのつて、あかるいこえでうたいましよう。 ・おんがくのかんじには(タンバリンマーク)のどのようなおとがあうかな。 ・おなじことばをくりかえしたりちがうことばをくみあわせたりしてできるリズムのおもしろさをたしかめましよう。 ・おとがたかくなるところをどのよううたいたいですか。 ・たのしくよびかけあうようになせんにつになるように、いろいろなくみあわせをたためましよう。 ・かしのかんじがやがやうたうたうたうたのつよさやはやさをたためましよう。 ・いろいろなはやさをうたうたうたうたのつよさやはやさをとまぢちとつたえあいましよう。 ・あーいーあーあーのじゆんにうたうたり、(鍵盤ハーモニカマーク)や(タンバリンマーク)、(トライアングルマーク)をえんそうしたりして、あといのちがいをかんじとましよう。 <p>○鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おんがくにあわせて、(手拍子マーク)をうたりあるいたりましよう。 ・「みんなであそぼう」のリズムとどこがらがうのかな。 ・せんりつのみまひあけあいをたのんでまきましよう。 ・いろいろながつきのおとがきこえてくるね。このおんがくのすきなところやおもしろいところをとまぢちとつたえあいましよう。 	<p>音楽を形づくっている要素及びそれらに関わる身近な音符、休符、記号や用語について具体的に示した箇所</p> <p>○表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「(手拍子マーク)でリレー」拍を「たん」としてリズム譜を記載している。 ・「みんなであそぼう」四分音符を「たん」、四分休符を「うん」としてリズム譜を記載している。 ・「しろくまのジェンカ」四分音符を「たん」、四分休符を「うん」としてリズム譜を記載している。 ・「なうたいですか。」 ・「ぶんぶんぶん」四分音符を「たん」、四分休符を「うん」としてリズム譜を記載している。 ・「ことばでリズム」四分音符を「たん」、四分休符を「うん」としてリズム譜を記載している。 ・「どそのおととおともだちになりましよう ・「ながいおとでふくには、いきのつよさをどうしたらいいのかな。 ・「(鍵盤ハーモニカマーク)でおとあそび」拍を「たん」としてリズム譜を記載している。 ・おとのかんじをまねるには、どんないきのつよさにすればいいのかな。 ・「なかよしの」五線譜に「どれみふあそ」と歌詞を掲載している。 ・「せんりつのみまひあけこ」拍を「たん」としてリズム譜を記載している。 ・「さがしてみようならしてみよう」四分音符を「たん」としてリズム譜を記載している。 ・「どんくるりんぱんくるりん」反復記号に従って歌唱するための演奏順序を記載している。 <p>○鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・はやさにきをつけて、とまぢちといっしょにおどりながらまきましよう。 ・「さんぽ」拍を記号と手を打っている挿絵との両方で記載している。 ・「しろくまのジェンカ」反復記号に従って鑑賞するための順序を記載している。 ・「こうしんきよく」各旋律を青色の折れ線や黄色の円で表現した図形楽譜を掲載している。 ・あそびながらおんがくをきいて、わらべうたのたのしいところをみついましよう。 ・「クシコスボスト」主な旋律をピンク色の円や帯で表現した図形楽譜を掲載している。 	<p>f 他教科等や幼稚園教育要領における表現に関する内容などに関連させた題材名等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「うたっておどつてなかよくなろう」 ・「はくをかんじとろう」 ・「はくにのつてリズムをうたう」 ・「みのまわりのおとにみみをすまそう」 ・「どれみとなかよくなろう」 ・「せんりつでよびかけあおう」 ・「にほんのうたをたのしまおう」 	<p>g 発展的な内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・D.C. ・Fine
<p>第1学年</p>				

「別紙2-3」 【(1) 内容 イ 調査項目の具体的な内容 発行者 教芸】 (小学校 音楽)

学年	<p>b [共通事項]の取扱い</p> <p>音楽を形づくっている要素について、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて具体的に示した箇所</p>		<p>音楽を形づくっている要素及びそれらに関わる身近な音符、休符、記号や用語について具体的に示した箇所</p>	<p>f 他教科等や幼稚園教育要領における表現に関する内容などに関連させた題材名等</p>	<p>g 発展的な内容</p>
第2学年	<p>○表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・かくれんぼあそびをしているかんじにするには、どのようなうたいかたをしたらよいか。 ・はくについて、手あそびしながらうたいたいしょう。 ・3つようしの音楽のかんじにあらうたいかたをかえがえしてみよう。 ・音のたかさに気をつけながら、かしやドレミでうたいたいしょう。どのようなかんじがするうたいかたか。 ・音のたかさに気をつけながら、かしやドレミでうたいたいしょう。せんりつのかんじをたしかめよう。 ・おんがくのかんじを生かすには、どのようなうたいかたやふきかたがあうか。 ・リズムをうち、それぞれのリズムのおもしろさをかんじとりましょう。 ・3つようしのリズムのおもしろさをかんじとりましょう。 ・どのようにしてリズムを出すとよいのか。 ・せんりつがくりかえされているところはどこですか。下のれいのようにかねの音をあらわすことばでうたいたいしょう。 ・くりかえしのおもしろさに気をつけてカードのくみあわせかたをくふうし、リズムをつくりましょう。 ・気に入ったリズムをえらび、がっきでならしてたしかめながら、れいのようにつなげるじゆんぼんをきめよう。 ・がっきの音がなつたりかきなつたりすると音楽が楽しくなることが分かったか。 ・音楽があらわすよすよすをおもいながらかべながら入ったふぶんを見つけたり、うたいかたやえんそんそのしかたをくふうすることで、音楽でよすよすもちをつたえたりすることができたか。 ・ともだちとうたいたいなからあそびたり、名前をつかたせたり、せんりつあそびをしたりして、わらべうたを楽しむことができたか。 ・かしのよすよすにあらうのは、どのようなかんじの音か。 <p>○鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みんなで楽しくあそびながら、音楽のおもしろさをかんじてききましょう。 ・2つようしの音楽と3つようしの音楽にかんじのちがうところをつたえあい、それぞれの音楽のおもしろさをかんじとりながらききましょう。 ・トレミのふうせんのえをゆびさしたりドレミでうたいたいしょう。 ・せんりつやリズムがくりかえされるおもしろさが分かったか。 ・自分の気に入った音やリズムを見つけて、ともだちとつたえあひましよう。 ・音楽のはじめから終わりまできいて、気に入ったふぶんを見つけてききましょう。 ・いろいろながっきの音がきこえるあそびをききましょう。 	<p>○表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「はしの上で、拍を手を打っている挿絵で掲載している。 ・「たぬきのたいこ」四分音符を「タン」としてリズム譜を記載している。 ・「かえるのがつよう」音階を表現した挿絵が記載されている。 ・「ぶつかりじら」音階を表現した挿絵が記載されている。 ・「2つようしのほくにのってリズムをうちましよう」四分音符と四分音符を紹介している。 ・「3つようしのほくにのってリズムをうちましよう」四分音符を「タン」として音符と共に記載している。 ・「はくについて楽しくがっさうしよう」八分音符、八分音符を紹介している。 ・「くりかえしをつかて音楽をつくりましよう」四分音符を「ドン」、八分音符を「ドコ」として音符と共に記載している。 ・「がっきでおほなし」二分音符を紹介している。 ・「名前でせんりつあそび」四分音符、八分音符、二分音符を示し、それらを用いたリズムで名前を唱える活動を掲載している。 <p>○鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「小犬のピンゴ」四分音符を「タン」、八分音符を「タタ」としてリズム譜を記載している。 ・「ミッキーマウスマーチ」、「メヌエット」主な旋律を赤色の円や青色の帯で表現した図形楽譜を掲載している。 ・「ドレミのうた」音階を表現した挿絵が記載されている。 ・「トルコこうしんきょく」各旋律を赤色や青色の円と帯で表現した図形楽譜を掲載している。 ・きこえた音をまねしてうたったり、がっきをえんそんするまねをしたりしながら、音楽をききましょう。 ・このせんりつは、さつきこえたものとおなじか。 ・「エンターテイナー」各旋律を赤色と青色の円と帯で表現した図形楽譜を掲載している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「音楽でみんなとつながろう」 ・「せいかつの中にある音をききましょう」 	<ul style="list-style-type: none"> ・二分音符 ・全休符 ・D.C. ・Fine 	

「別紙2-3」 【(1) 内容 イ 調査項目の具体的な内容 発行者 教芸】 (小学校 音楽)

<p>学年</p>	<p>b [共通事項]の取扱い</p> <p>音楽を形づくっている要素について、聞き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて具体的に示した箇所</p> <p>○表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歌のリズムを手拍子で打ったり、友だちと手あそびをしたりして、この歌のおもしろさを感じよう。 ・せんりつのおもしろさを生かすには、どのようなえんそうのしかたが合うかな。 ・拍子のかんじを生かしてえんそうしよう。 ・それぞれのせんりつを「tu」で歌って曲のかんじをつかんでもいいね。 ・つくったリズムをしようかい合って、よさやおもしろさをつたえ合いましょう。 ・せんりつの上がり下がりがりやアアアのかんじに合う歌い方やえんそうのしかたを考えよう。 ・せんりつのおもしろさを生かすよさをかんじながら歌い方をくふうしよう。 ・せんりつの上がり下がりがりやリズムに気をつけて、曲のふんいきに合う歌い方をくふうしよう。 ・せんりつが重なるひびきをかんじながら、たがいの歌声をきき合って歌いましょう。 ・せんりつが重なるように歌って、自然に曲のかんじをつかむことができます。 ・どのようなくちやせんりつをつなげようか、音楽にまともりがかんじられるかを考えて、せんりつのおもしろさを生かすようにしましょう。 ・せんりつの上がり下がりがりに注目しながら歌ったり楽譜を見たりして、アといのかんじのちがいをたしかめよう。 ・いろいろな楽器の音の重なりを楽しみましょう。 <p>○鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・きいていると、楽しい気分になってくるよ。どんなふき方をしたら、こういふ音を出せるのかな。 ・せんりつの上がり下がりに気をつけて、アとイのせんりつをききましょう。それぞれどんなくちやがあるかな。 ・せんりつが重なるよさやおもしろさをかんじたりなりながら曲全体をききましょう。 ・トランペットの音色や曲のおもしろさについて、かんじたことを話し合いましょう。 ・音色にはどんなちがいがいられるのかな。それぞれの楽器の音をきいてたしかめてみよう。 	<p>音楽を形づくっている要素及びそれらに関わる身近な音符、休符、記号や用語について具体的に示した箇所</p> <p>○表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「リズムでなかくろう」四分音符を「タン」、八分音符を「タタ」として音符と共に記載している。 ・「春の小川」ブレス記号を五線譜と共で紹介している。 ・「ドレミで歌おう」ハ長調の音階を五線譜と共で紹介している。 ・「海風きって」ト音記号と小節を五線譜と共で紹介している。 ・「いろいろなシの音であそぼう」付点二分音符、付点四分音符を紹介している。 ・「いろいろなシの音であそぼう」五線譜に記載したシの音を紹介している。 ・「タンギングに気をつけてきれいな音でふきましょう。」五線譜に記載したラの音を紹介している。 ・「きれいなソラシ」五線譜に記載したソの音を紹介している。 ・「坂道」五線譜に記載したドの音を紹介している。 ・「雨上がり」五線譜に記載したレの音を紹介している。 ・「ゆかいな木さん」四分の二拍子の拍子記号を紹介している。 ・「アチャパチャ」四分の三拍子の拍子記号を紹介している。 ・「くりかえしや変化を使って、まとまりのあるリズムをつくりましょう。」四分音符を「タン」として音符と共に記載している。 ・「メリーさんのひつじ」五線譜に記載したファの音を紹介している。 ・「バフ」五線譜に記載したレの音を紹介している。 ・「ラドレの音でせんりつづくり」五線譜に記載したラ、ド、レの音を紹介している。 ・「降り道」全音符を紹介している。 ・「またあそぼう」反復記号に従って歌唱や演奏をするための演奏順序を記載している。 ・「ミッキーマウスマーチ」反復記号に従って演奏するための演奏順序を記載している。 <p>○鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リコーダーの音色にきをつけながら、音楽をききましょう。 ・「メヌエット」主な旋律を紫色の帯やオレンジ色の円で表現した図形楽譜を掲載している。 ・「かね」各旋律を青色やオレンジ色の帯や鐘のマークで表現した図形楽譜を掲載している。 ・トランペットの音色に親しんでききましょう。 ・楽器の形や大きさによって、音色にどんなちがいがいられるのかな。 	<p>f 他教科等や幼稚園教育要領における表現に関する内容などに関連させた題材名等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「音楽で心をつなげよう」 ・「せんりつのおもしろさをかんじよう」 ・「みんなであそぼう」 	<p>g 発展的な内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・二分音符 ・全音符 ・大休符 ・三連符 ・フェルマータ ・D.C. ・D.S. ・Fine ・ヴィーデ ・「チャレンジ」
<p>第3学年</p>				

<p>学年</p>	<p>b [共通事項]の取扱い</p> <p>音楽を形づくっている要素及びそれらに関わる身近な音符、休符、記号や用語について具体的に示した箇所</p>	<p>音楽を形づくっている要素及びそれらに関わる身近な音符、休符、記号や用語について具体的に示した箇所</p>	<p>g 発展的な内容</p>
<p>第4学年</p>	<p>○表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本語の発音に気をつけながら、せんりつつの感じを生かして歌いましょう。 ・声のよさやとくちくちを聞き取ることで歌いましょう。 ・リコーダーと歌声が重なり合うひびきを感じ取りながら、歌ったりえんそうしたりしましょう。 ・リズムのとくちくちやリズムの重なりを感じ取り、それを生かして表現をくふうしたりすることができるかな。 ・リズムほんそうのおもしろさに注目してえんそうしたり歌ったりしよう。 ・いろいろなリズムのとくちくちやリズムを組み合わせることのおもしろさを感じ取ることができかな。 ・曲の感じがとちゅうで変わったけど、音楽のどの部分から、そう感じたのかな。 ・せんりつつのとくちくちや、同時に鳴らしたり、こうごに鳴らしたりしてたしかめながら、曲の音の上がり下がりやスタッカートなどをせんりつつのとくちくちや曲の感じを生み出していることが分かったかな。 ・せんりつつが重なり合う美しさを感じ取りながら、たがいの音をよきよき合せてえんそうしましょう。 ・せんりつつのとくちくちや、重なり方のちがいが生み出すよさや美しさを感じながら、曲の感じに合う歌い方をくふうしましょう。 ・3人の組になり、同時に鳴らしたり、こうごに鳴らしたりしてたしかめながら、気に入らなびきになるよう、組み合わせる楽器をえらびましょう。 ・重ね方のちがいが生み出す楽器の音のおもしろさを生かして、自分たちの【打楽器の音楽】をつくりましょう。 ・材質や音の出る仕組みがちがうと、楽器の音のとくちくちや音楽のみりよきも変わってくるものが分かったかな。 ・どのせんりつつをどのような順番でつなぐと、音楽にまとまりを感じられるかを考えながらくふうしましょう。 ・歌詞の裏すゝめや考え、それを生かす声の出し方や強さをためしなから、自分たちの表現をくふうしましょう。 ・曲の気分を感じ取り合って合奏しましょう。 <p>○鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2人の歌声による音楽のおもしろさを感じ取りながら、曲全体をききましょう。 ・せんりつつのとくちくちや、声や楽器の音色のとくちくちをききつけてきき、ちいきについた音楽のよさを味わいましょう。 ・主なせんりつつの上がり下がりや音色に気をつけて、この曲のよさについて考えてみましょう。 ・せんりつつが重なり合うおもしろさを感じ取りましょう。 ・2つのせんりつつをまいてそれぞれのとくちくちをきき取りましょう。 ・2つのせんりつつをくり返しや重なり合うおもしろさを感じ取りながら、曲全体をききみましょう。 ・フルートの音色のよさを味わって音楽をききましょう。 ・音の出る仕組みによって、音色の感じがずいぶんちがうね。 ・ことこの音色やせんりつつのとくちくちを味わいながら、音楽をききみましょう。 ・速さ、強さ、音色などが変化することで、場面の様子や曲の気分はどのように変わりましたか。 	<p>○表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「いいことありそう」付点八分音符、十六分音符を紹介している。 ・「風のメロディー」八分の六拍子の拍子記号を紹介している。 ・「楽しいマーチ」f、mfを紹介している。 ・「いちごの木の美」リズム伴奏の例として、リズム楽譜を掲載している。 ・「言葉でリズムアンサンブル」音符に言葉を書き込んでリズムを示している。 ・「ゆかいに歩けば」スタッカート、p、mpを紹介している。 ・「ハレートホッパー」四分音符を「タン」、八分音符を「タ」として音符と共に記載している。 ・「サミングにちようせん」五線譜に記載したミ、ファ、ソの音を紹介している。 ・「茶色の小びん」シャープを紹介している。 ・「さくらさくら」平調子の音階を五線譜と共に紹介している。 ・「さくらさくら」の音階でせんりつつくり」五線譜に記載したミ、ファ、ラ、シ、ド、ミの音を紹介している。 ・「赤いやねの家」クレッシェンド、デクレッシェンドを紹介している。 ・「シッパファイワードナー」反復記号に従って演奏するための演奏順序を記載している。 ・「いつだって！」反復記号に従って歌唱するための演奏順序を記載している。 <p>○鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ハバゲーノとハバゲーナの二重唱」かけ合いをする部分、重なる部分の旋律を青色と赤色の円や帯で表現した図形楽譜を掲載している。 ・「ピーナツペンダー」反復記号を紹介している。 ・「こきりこ」歌の旋律を曲線、こきりこを打つ場所を記号で表現した図形楽譜を掲載している。 ・「白鳥」主な旋律と伴奏をオレンジ色の帯や黄色の帯で表現した図形楽譜を掲載している。 ・「フェアランドール」各旋律をオレンジ色の円と帯や黄色の記号で表現した図形楽譜を掲載している。 ・「ポロネーズ」各旋律をオレンジ色や黄色の帯で表現した図形楽譜を掲載している。 ・「こと独奏による主題と6つの変奏「さくら」より」主題と変奏を表現した挿絵を掲載している。 ・「山の魔王の宮殿にて」主な旋律をオレンジ色の円と帯で表現した図形楽譜を掲載している。 	<p>f 他教科等や幼稚園教育要領における表現に関する内容などに関連させた題材名等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ちいきにつたわる音楽に親しもう」 ・「みんなまで楽しく」

「別紙2-3」 【(1) 内容 イ 調査項目の具体的な内容 発行者 教芸】 (小学校 音楽)

<p>学年</p>	<p>音楽を形づくっている要素について、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて具体的に示した箇所</p>	<p>音楽を形づくっている要素及びそれらに関わる身近な音符、休符、記号や用語について具体的に示した箇所</p>	<p>f 他教科等や幼稚園教育要領における表現に関する内容などに関連させた題材名等</p>	<p>g 発展的な内容</p>
<p>第5学年</p>	<p>b [共通事項]の取扱い</p> <p>○表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伴奏をよくききながら、曲の感じの変化を感じ取って歌いましょう。 ・リズムが生み出す感じがよいや気付いたことについて話し合います。 ・ハ長調の音階と比べると、イ短調の音階はどんな感じがするかな。それぞれの音階を(鍵盤マーク)でひいて、感じのちがいを確かめてみよう。 ・歌声が重なり合うひびきを感じ取りながら合奏しましょう。 ・いろいろな楽器の音が重なり合うひびきを味わいながら演奏しましょう。 ・音の特徴や音が重なるひびきを決めましょう。 ・2つの楽器の組み合わせを決めよう。 ・音色の組合せが変化することで、音楽の印象が変わることを感じ取ることができかな。一つ一つの楽器の音色と同じくらい、それらが重なり合うひびきのおもしろさや美しさも大事にしていこう。 ・鍵盤のパートをきいて、和音のひびきの移り変わりを感じ取りながら旋律を歌いましょう。 ・和音のひびきの移り変わりを感じ取りながら合奏しよう。 ・和音のひびきや、それらが移り変わっていくよさやおもしろさを感じ取ることができたかな。 ・曲想の変化を感じ取って、明るく歌いましょう。 ・曲想のちがいを生かした演奏の仕方を工夫しましょう。 ・言葉の感じと旋律が一体となって生み出す歌のすばらしさを味わいながらきいたりしましょう。 ・きいている人に、歌詞の表す情景や気分が伝わるようにするには、どうしたらよいか考え、歌い方を工夫しよう。 ・旋律の音の上がり下がりやリズム、強さの変化や速さなど、この曲の曲想にふさわしい歌い方について、気付いたことや感じたことを話し合い、歌い方を工夫しよう。 ・2つの旋律のちがいについて気付いたことや感じたことを話し合います。 ・この歌に合った声のかんじや速さなどを考えて、歌い方を工夫しましょう。 ・言葉のつもり上がりを意識して、強調記号を生かした演奏の仕方を工夫しよう。 ・言葉のまとまりや旋律の特徴、強調記号に注目しながら、大切に歌いたい部分の表現を工夫しよう。 <p>○鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旋律の重なり方が移り変わる様子や弦楽合奏のひびきのよさや美しさを味わいながらききましょう。 ・主な旋律を演奏する楽器に注目したり、気に入った部分を見つけたりしながら、曲や演奏のよさや楽しさを味わってききましょう。 ・「よびかけ」と「こたえ」はどんな感じになっていくかな。 ・旋律の感じや音の重なりに気を付けながら、アとイをきき、それぞれの部分で気付いたことや感じたことを話し合います。 	<p>○表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「こいのぼり」付点八分音符と十六分音符のリズムを八分音符二つのリズムと音符で対比して示している。 ・「小さな約束」ハ長調とイ短調の音階を五線譜と共に紹介している。 ・「リボンのおどろ」アクセントとハ音記号を紹介している。 ・「静かにねむれ」ハ長調の和音を紹介している。 ・「夢の世界を」ナチュラル、反復記号を紹介している。 ・「子もり歌」フラットを説明している。 ・「威風堂々」スラーを紹介している。 ・「マイハラード」反復記号に従って歌唱するための演奏順序を記載している。 ・「失われた歌」反復記号に従って歌唱するための演奏順序を記載している。 ・「ギャラクシー〜銀河をこえて〜」反復記号に従って演奏するための演奏順序を記載している。 ・「アフリカカンシンフォニー」反復記号に従って演奏するための演奏順序を記載している。 <p>○鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「アイネクライネナハトムジーク第1楽章」各旋律の動きを水色や黄色の帯や記号で表現した図形楽譜を掲載している。 ・「祝典序曲」各旋律を五線譜で掲載している。 ・「よびかけ」と「こたえ」はどんな感じになっているかな。 ・「赤とんぼ」声の種類について、高い声から低い声までを表で紹介している。 ・「春の海」主な旋律を五線譜で掲載している。 ・「ソーラン節」、「かりほし切り歌」節回しを表現した図形楽譜を掲載している。 ・「威風堂々第1番」各旋律を五線譜で掲載している。 	<p>・「音楽と社会をつなぐテクノロジー」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「Believe」 ・「歌声をひびかせて心をつなげよう」 ・「和声のひびきの移り変わりを感じ取ろう」 ・「みんなで楽しく」 <ul style="list-style-type: none"> ・二分音符 ・全音符 ・三連符 ・二拍三連符 ・付 ・フェルマータ ・テヌート ・トレモロ ・D.C. ・D.S. ・Fine ・ヴィーデ ・小節反復記号 ・オクターブ ・音程記号 ・「チャレンジ」 	

「別紙2-3」 【(1) 内容 イ 調査項目の具体的な内容 教芸】 (小学校 音楽)

<p>学年</p>	<p>b [共通事項] の取扱</p> <p>音楽を形づくっている要素について、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて具体的に示した箇所</p> <p>○表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・言葉や旋律のまとまり、強さの変化に気を付けて、歌詞の表す情景や曲想にふさわしい歌い方を工夫しましょう。 ・パートの役割や楽器の音色の特徴を生かして合奏しましょう。 ・それぞれのパートにふさわしい音色や音量のバランスに気を付けて、全体のひびきを味わいながら合奏しましょう。 ・こえのひびきが重なるおもしろさを感じ取りましょう。 ・和音のひびき合うように歌い方を工夫しましょう。 ・音の重なり方に気を付けて、全体のひびきの美しさを味わいながら演奏しましょう。 ・自分たちがつくった旋律をつなげたり重ねたりして、そのよさやおもしろさを感じ取りましょう。 ・曲想について、感じたことや気付いたことを下の表に書いて、話し合います。 ・曲想を感じ取りながら歌って、それらの特徴について気付いたことを話し合います。 ・日本語の表現のよさを味わいながら音楽をきいたり、歌詞と曲想とのかかわりを生かしながら思いをこめて歌ったりすることができかな。 ・曲想を生かして表情豊かに歌いましょう。 ・2つの旋律が重なり合うひびきの美しさを味わいながら演奏しましょう。 ・歌声と楽器の重なるひびきの美しさを味わいながら演奏してみましょう。 ・各パートの役割や旋律の特徴に合う楽器を選んで演奏しましょう。 ・曲想や各パートの役割などを考えて、強弱を自由に工夫して演奏しましょう。 <p>○鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・曲想について、感じたことや気付いたことを下の表に書いて、話し合います。 ・曲の特徴や演奏について、感じたことや気付いたことを、下の表に書きましょう。書いたことをもとに、それらの関わりが生み出す曲のよさについて話し合います。 ・いろいろな種類の合奏のひびきを味わいながら、それぞれの国の人々が大切に伝えている音楽をききましょう。 	<p>音楽を形づくっている要素及びそれらに関わる身近な音符、休符、記号や用語について具体的に示した箇所</p> <p>○表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ヘカサス」速度記号を紹介している。 ・「ボイスアンサンブル」四分音符を「タン」、「ダウン」、八分音符を「タ」、「ツ」として音符と共に記載している。 ・「雨のうた」イ短調の和音を紹介している。 ・「メヌエット」反復記号に従って演奏するための演奏順序を記載している。 ・「街にだかれて」反復記号に従って歌唱するための演奏順序を記載している。 ・「いのちの歌」反復記号に従って歌唱するための演奏順序を記載している。 ・「そよ風のデュエット」反復記号に従って歌唱するための演奏順序を記載している。 ・「風を切って」反復記号に従って歌唱や演奏をするための演奏順序を記載している。 <p>○鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「木星」主な旋律を五線譜で掲載している。 ・「木星」この曲は、大きく分けて4つの部分からできています。」と記載し、図で表している。 ・「ハンガリー舞曲第5番」主な旋律を五線譜で掲載している。 ・言葉の感じと旋律の動きが合っていて、すてきだと思ったよ。 ・「花」、「箱根八里」、「荒城の月」声の種類について、高い声から低い声までを表で紹介している。 ・「越天楽」楽器や演奏の様子を写真で掲載している。 ・「世界の国々の音楽」楽器や演奏の様子を写真で掲載している。 	<p>f 他教科等や幼稚園教育要領における表現に関する内容などに関連させた題材名等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「詩と音楽との関わりを味わおう」 ・「音楽で思いを伝えよう」 ・「みんなで楽しく」 	<p>g 発展的な内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・付点八分休符 ・二分休符 ・全休符 ・大休符 ・三連符 ・二拍三連符 ・フェルマータ ・トレモロ ・グリッサンド ・D.C. ・D.S. ・Fine ・オクターブ ・音価記号 ・「チャレンジ」
<p>第6学年</p>				

「別紙2-4」【国旗・国歌の扱い 教出】（小学校 音楽）

学年	「教材名」	【掲載方法】	記述の概要(掲載ページ)
第1学年	「ひのまる」 国歌「きみがよ」	楽譜 歌詞 挿絵 楽譜 歌詞 解説 写真	<ul style="list-style-type: none"> ・各国の国旗の挿絵を掲載している。(P40、41) ・国歌が我が国の平和を願う歌であること等を記載している。また、さざれ石、東京2020オリンピック大会(ソフトボール)を写真で紹介している。(P72、73)
第2学年	国歌「きみがよ」	楽譜 歌詞 解説 写真	<ul style="list-style-type: none"> ・国歌が我が国の平和を願う歌であること等を記載している。また、さざれ石、FIFAワールドカップカタール2022アジア予選(サッカー)を写真で紹介している。(P72、73)
第3学年	「世界の友だちの歌 を楽しもう」 国歌「君が代」	図 楽譜 歌詞 解説 写真	<ul style="list-style-type: none"> ・各国の国旗が掲載されている。(P44) ・国歌が我が国の平和を願う歌であること等を記載している。また、さざれ石、東京2020オリンピック大会(水球)を写真で紹介している。さらに、国歌はどのようなときに歌われているか、知っていることを話すよう記載している。(P74、75)
第4学年	国歌「君が代」	楽譜 歌詞 解説 写真	<ul style="list-style-type: none"> ・国歌が我が国の平和を願う歌であること等を記載している。また、さざれ石、ラグビーワールドカップ2019東京大会を写真で紹介している。さらに、国歌はどのようなときに歌われているか、知っていることを話すよう記載している。(P76、77)
第5学年	国歌「君が代」	楽譜 歌詞 解説 写真	<ul style="list-style-type: none"> ・国歌が我が国の平和を願う歌であること等を記載している。また、さざれ石、平昌2018オリンピック大会(スピードスケート)を写真で紹介している。さらに、国歌はどのようなときに歌ったり聴いたりするか、知っていることを話すよう記載している。(P76、77)
第6学年	国歌「君が代」	楽譜 歌詞 解説 写真	<ul style="list-style-type: none"> ・国歌が我が国の平和を願う歌であること等を記載している。また、さざれ石、東京2020オリンピック大会(車いすバスケットボール)を写真で紹介している。さらに、国歌はどのようなときに歌ったり聴いたりするか、知っていることを話すよう記載している。(P76、77)

「別紙2-4」【国旗・国歌の扱い 教芸】（小学校 音楽）

学年	「教材名」	【掲載方法】	記述の概要(掲載ページ)
第1学年	「ひのまる」 国歌「きみがよ」	楽譜 歌詞 挿絵 楽譜 歌詞 解説 写真	<ul style="list-style-type: none"> ・各国の国旗の挿絵を掲載している。(P44、45) ・国歌が我が国の平和を願う歌であること等を記載している。また、北京2022オリンピック大会(カーリング)を写真で紹介している。(P82、83)
第2学年	国歌「きみがよ」	楽譜 歌詞 解説 写真	<ul style="list-style-type: none"> ・国歌が我が国の平和を願う歌であること等を記載している。また、東京2020パラリンピック大会(車いすバスケットボール)を写真で紹介している。(P82、83)
第3学年	国歌「君が代」	楽譜 歌詞 解説 写真	<ul style="list-style-type: none"> ・国歌が我が国の平和を願う歌であること等を記載している。また、さざれ石の写真に掲載している。(P86、87)
第4学年	国歌「君が代」	楽譜 歌詞 解説 写真	<ul style="list-style-type: none"> ・国歌が我が国の平和を願う歌であること等を記載している。また、さざれ石の写真に掲載している。(P86、87)
第5学年	国歌「君が代」	楽譜 歌詞 解説 コラム 写真	<ul style="list-style-type: none"> ・国歌が我が国の平和を願う歌であること等を記載している。また「国歌を歌ったり、きいたりするときのマナー」のコラムを掲載している。さらに、2019年READY STEADY TOKYO(ホッケー)を写真で紹介している。(P86、87)
第6学年	国歌「君が代」	楽譜 歌詞 解説 コラム 写真	<ul style="list-style-type: none"> ・国歌が我が国の平和を願う歌であること等を記載している。また「国歌を歌ったり、きいたりするときのマナー」のコラムを掲載している。さらに、2019年WBSCプレミア12を写真で紹介している。(P86、87)

「別紙2-5」 【防災や自然災害の扱い 教出】 (小学校 音楽)

学年	「教材名」	【掲載方法】	記述の概要(掲載ページ)
第1学年	記載なし		
第2学年	記載なし		
第3学年	記載なし		
第4学年	記載なし		
第5学年	記載なし		
第6学年	「心と心をつなぐ音楽」	写真解説	・各地のストリートピアノの設置について紹介する中で、「仙台空港 復興空港ピアノ」を掲載している。(P46)

「別紙2-5」 【防災や自然災害の扱い 教芸】 (小学校 音楽)

学年	「教材名」	【掲載方法】	記述の概要(掲載ページ)
第1学年	記載なし		
第2学年	記載なし		
第3学年	記載なし		
第4学年	記載なし		
第5学年	「アイネ クライネ ナハトムジーク 第 1楽章」	解説	・「楽器図鑑」において、2011年の東日本大震災の際の状況や心境について、バイオリン奏者が述べた文章を掲載している。(P22)
第6学年	「音楽のもっている 力や役割」	写真 解説	・1995年の阪神淡路大震災がきっかけで生まれた曲が、2011年の東日本大震災の際も多くの人を勇気付けたとのエピソードを、写真と共に掲載している。(P43)

「別紙2-6」 【オリンピック・パラリンピックの扱い 教出】 (小学校 音楽)

学年	「教材名」	【掲載方法】	記述の概要(掲載ページ)
第1学年	国歌「きみがよ」	楽譜 歌詞 解説 写真	・東京2020オリンピック大会(ソフトボール)を写真で紹介している。(P73)
第2学年	記載なし		
第3学年	国歌「君が代」	楽譜 歌詞 解説 写真	・東京2020オリンピック大会(水球)を写真で紹介している。(P75)
第4学年	記載なし		
第5学年	国歌「君が代」	楽譜 歌詞 解説 写真	・平昌2018オリンピック大会(スピードスケート)を写真で紹介している。(P76)
第6学年	「言葉をもとにリズムで遊ぼう」 国歌「君が代」	楽譜 楽譜 歌詞 解説 写真	・言葉を用いた音楽づくりにおける例として、「オリンピック！」と声を含ませる楽譜を掲載している。(P9) ・東京2020パラリンピック大会(車いすバスケットボール)を写真で紹介している。(P76)

「別紙2-6」 【オリンピック・パラリンピックの扱い 教芸】 (小学校 音楽)

学年	「教材名」	【掲載方法】	記述の概要(掲載ページ)
第1学年	国歌「きみがよ」	楽譜 歌詞 解説 写真	・北京2022オリンピック大会(カーリング)を写真で紹介している。(P83)
第2学年	国歌「きみがよ」	楽譜 歌詞 解説 写真	・東京2020パラリンピック大会(車いすバスケットボール)を写真で紹介している。(P83)
第3学年	記載なし		
第4学年	記載なし		
第5学年	記載なし		
第6学年	記載なし		

「別紙3」【(2)構成上の工夫】(小学校 音楽)

項目 発行者	ア「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた工夫	イ ユニバーサルデザインの視点	ウ デジタルコンテンツの扱い
<p>教出</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・目次では、鑑賞教材、日本の唱歌等、音楽づくり、共通教材、「ショートタイムラミング」等のマークを付けることで、1年間の学習の見通しを視覚的に示している。また、各ページの学習を深めるための工夫（「音楽のもと」等）について示している。 ・ページ右側にリコーダーの運指や新出事項を示す等、児童の主体的な予習・復習にも役立つ構成になっている。 ・キャラクターの吹き出しに、児童の気付きを促し、学びを深める示唆となる言葉を示している。 ・児童が主体的に学習内容を捉え、思考、判断、表現等をしながら見通しをもって学習できるように、「まなびナビ」（全学年）や、「学び合う音楽」（第3学年以上）等において学び方を示している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「色覚の個人差を問わず、より多くの人に見やすいカラーユニバーサルデザインに配慮しています。」と記載している。 ・「見やすさ・読みやすさに配慮したユニバーサルデザインフォントを使用しています。」と記載している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・二次元コードを目次のページ下に示している。このURLを読み取ることによって、学習に役立つ情報（音や音楽を含む）をICT機器で視聴することができ、関連するページには、「まなびリンク」マークを示している。
<p>教法</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・表紙裏の見開きページに、1年間の学習イラストマップを示したり、共通教材、音楽づくりの教材、鑑賞教材等のマークを付けたりすることで、児童が学習の見通しをもつことができていく構成となっている。 ・学習を手伝うキャラクターと学習を深めるキャラクターを設定している。目次で紹介する子どもにも、本文中におき出しを付け、これらのキャラクターや子供のイラストに吹き出しを付け、児童の気付きを促したり、対話的な学習を充実させる学習のヒント等の言葉を示している。 ・主体的・対話的で深い学びを実現するために参考となる学びの手順や、工夫の視点をイラスト等も使用しながら、具体的に示している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「子どもたちが無理なく取り組める音域や難易度に配慮して、教材を選択・開発しています。」と記載している。 ・「全ての子どもが色覚特性に適合することを指してデザインしています。」と記載している。 ・「特別支援教育の視点から、学習上重要な情報を確実に読み取れるようにしています。」と記載している。 ・「見やすく読み間違えにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。」と記載している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・二次元コードを関連するページに示している。このURLを読み取ることによって、学習に役立つ情報（音や音楽を含む）をICT機器で視聴することができ、関連するページには、「まなびリンク」マークを示している。